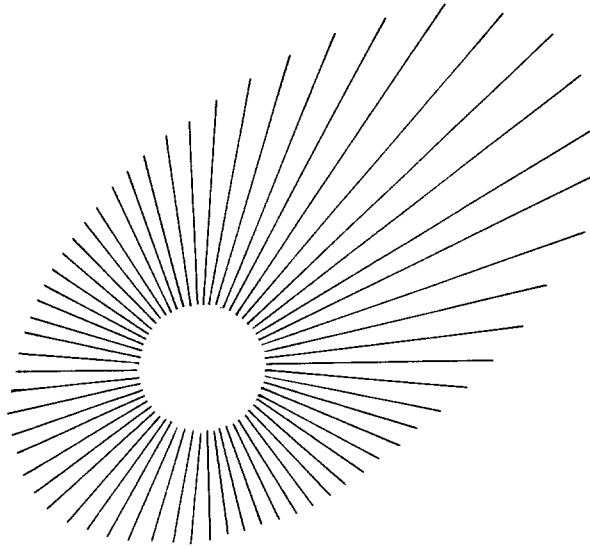


0/6 332/ 20 ✓

# 農水産統計電算入力資料目録

(1970~1991)

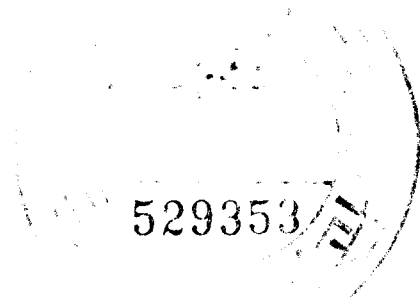
1991.12



農 林 水 産 部  
農水産統計官室

농림수산부

11  
1  
11



## 이용자를 위하여

1. 본책자는 1970년 농업센서스 집계에 처음으로 컴퓨터를 사용한 후 1991. 11월 현재까지의 농수산물 생산통계, 농어가경제 및 생산비조사, 유통정보, 정부양곡관리자료등 농림수산부 컴퓨터에 입력된 데이터의 목록을 수록하였다.
2. 개별통계별로 조사개요, 조사체계, 조사방법 등을 간략하게 설명하였고 조사항목에 대하여는 보관년도(자료이용 가능기간)와 조사기준 및 방법등의 변동내용을 가급적 상세하게 기재하였음.
3. 수록된 자료는 DBMS에 의한 온라인 이용방식, 자기테이프 또는 자기디스켓에 재수록하여 이용하는 방식등 이용자의 요청에 따라 다양하게 제공할 수 있음. 다만, 공표된 이외의 자료에 대하여는 오차의 허용범위를 상회하거나 개별자료의 비밀보호(통계법 제 8조) 또는 자료의 성격상 요청에 응하지 못할 경우가 있음.
4. 사용컴퓨터 및 소프트웨어
  - 컴퓨터 : IBM 4381 (용량 48 MB)
  - OPERATING SYSTEM : MVS/ESA
  - DATA CODE : EBCDIC
  - DBMS : DB2 (RELATIONAL)
  - 통계 패키지 : SAS, AS (APPLICATION SYSTEM)
  - TAPE : CARTIDGE, REEL
5. 수록된 내용에 대하여 문의사항이 있을 때는 농림수산부 농수산통계관실의 농산통계담당관실(503-7222), 유통경제통계담당관실(503-7223), 수산통계담당관실(503-7224) 또는 자료와 관련된 해당과에 문의하여 주시기 바람.

## 目 次

【業 務 名】	【資料保管年度】	
1. 農業總調查(센서스) .....	1970, 1980, 1990 .....	3
農家, 農家人口, 農耕地, 作物面積, 家畜, 農機械 등 .....		3
2. 農業基本統計調查 .....	1981 ~ 1991 .....	8
農家數, 農家人口 .....		8
3. 家畜統計 調查 .....	1982 ~ 1991 .....	12
飼育家口數, 飼育頭數 .....		12
4. 耕地面積調查 .....	1982 ~ 1991 .....	15
畝面積, 田面積 .....		15
5. 作物 植付面積 調查 .....	1982 ~ 1991 .....	17
作物植付面積(田畝別) .....		17
6. 쌀 生産量 調查 .....	1977 ~ 1991 .....	19
作況, 豫想量, 實收穫量 .....		19
7. 麥類 生産量 調查 .....	1982 ~ 1991 .....	23
作況, 實收穫量 .....		23
8. 薯類 生産量 調查 .....	1982 ~ 1991 .....	27
實收穫量 .....		27
9. 豆類 生産量 調查 .....	1982 ~ 1991 .....	29
實收穫量 .....		29
10. 菜蔬 生産量 調查 .....	1982 ~ 1991 .....	31
作況, 實收穫量 .....		31
11. 特用作物 生産量 調查 .....	1982 ~ 1991 .....	34
實收穫量 .....		34
12. 果實 生産量 調查 .....	1982 ~ 1991 .....	36
作況, 實收穫量 .....		36
13. 農林業 生産額 및 生産額 算出 .....	1960 ~ 1990 .....	38
165 個品目 .....		38
14. 農家經濟調查 .....	1970 ~ 1991 .....	42
農業租收入, 經營費, 家計費, 資產, 負債 .....		42
15. 農產物 生産費 調查 .....	1974 ~ 1991 .....	60
純費, 自給費, 內給費 .....		60
16. 植付意向 調查 .....	1982 ~ 1991 .....	64
前年產植付面積, 當年植付面積, 增減面積, 增減事由 .....		64

17.	農水產物 流通情報 調査	1983 ~ 1991	流通價格, 流通量	68
18.	營農實態調査	1983 ~ 1991	모내기狀況, 수도病蟲害 防除狀況, 밭짚活用調査	79
19.	糧穀 및 主要食品 消費量, 在庫量 調査	1981 ~ 1991	月初在庫, 消費, 月中收入, 支出, 月末在庫, 消費量	82
20.	漁業總調査(센서스)	1980, 1980	漁業事業體, 漁業種類, 漁船, 養殖場, 漁業活動, 漁業家口	88
21.	漁業生産高 調査	1983.07 ~ 1991	漁種別, 漁業別, 業種別, 漁類別 生産高	91
22.	漁家經濟調査	1983 ~ 1991	漁家收入, 支出, 財產, 家口狀況	96
23.	漁業基本統計 調査	1982 ~ 1991	漁業階層, 家口形態, 漁業家口性格, 家口員事項	101
24.	병아리生産實績	1984.06 ~ 1991	實用鷄, 種鷄數	104
25.	屠畜檢査	1984 ~ 1991	生體檢査頭數, 屠殺許可頭數, 屠殺禁止頭數	106
26.	配合飼料生産實績 및 價格動向 配合飼料原料使用實績	1984 ~ 1991	用度別 生産實績 原料使用實績	108
27.	政府糧穀管理業務(受買, 賣出) (放出)實在庫) 日日電算處理量	최근 2년보관	受買實績, 賣出 및 製品在庫, 市郡實在庫	111
28.	業體別 政府管理 實在庫 把握	최근 2년보관	保管現況, 輸送現況, 加工現況	115
29.	政府糧穀保管倉庫, 加工工場, 輸送業體, 現況把握(基礎調査)	최근 2년보관	保管倉庫現況, 輸送業荷役業體 現況등	119
30.	果樹센서스	1982, 1987	果樹別樹木數, 農家數, 面積등	124
31.	植物檢疫實態調査	1984 ~ 1991	申告事項	126

## 1. 農業總調查(센서스)

### 調 查 概 要

#### 가. 沿 革

農業總調查(CENSUS)는 每 10 年 週期로 實施하며, 1960 年에 처음으로 實施된 後 이번이 4 回째임.

#### 나. 法的根據

統計法 第 3 條 및 同法施行令 第 5 條의 規程에 依한 指定統計 第 126-11-01 號이며, 農業總調查 施行規則에 依據 實施하였음.

#### 다. 調查時點 및 期間

- 調查基準 時點 : 1990. 12. 1 ( 10 時 )
- 期 間 : 1990. 12. 1 ~ 12. 15 ( 15 日間 )

#### 라. 調查方法

- 主 管 : 農林水產部
- 實 施 : 市·道(統計擔當官室) → 市·郡(企劃室統計係) → 邑·面·洞 調查員
- 資料檢討 및 入力 : 農水產統計事務所 및 出張所

調查員이 農家를 直接 訪問하여 面接聽取調查(他計式)

#### 바. 調查項目

農家, 農家人口, 農耕地, 作物面積, 家畜家禽, 農機械, 文化施設 등 170 個 項目

**사. 動員人力**

- 調査要員：22,000 名(里統長, 새마을指導者, 篤農家 等)
- 指 員：32,000 名(市郡, 邑面洞職員, 統計公務員)

**아. 業務擔當部署**：農產統計擔當官室(500—2622)

## 【컴퓨터 수록내용】

1	데 이 타 項 目	保 管 年 度	變 更 事 項
1	農 家 口	'70, '80, '90	
2	農 家 人 口	'70, '80, '90	
	15 才 以 上	"	'90 以 前 14 才 以 上
	15 才 未 滿	"	" 未 滿
	農 業 雇 傭 人	"	
	姓 別	"	'90 혼인여부(기혼, 미혼) 추가
	農 業 從 事	"	
	農 業 以 外 從 事	"	
	從 事 分 野	"	
	最 終 學 歷	"	
	專 業	"	
	兼 業	"	
3	土 地(農 業 用)	'70, '80, '90	
	논 面 積	"	'90 작업별(경운, 이앙, 방제, 탈곡) 조사추가
	논 利 用 面 積	"	
	논 所 有 關 係	"	
	관 개 시 설	"	
	밭 의 面 積	"	'90 관개시설에서 천수담은 제외
	밭 의 利 用	"	
	밭의 所 有 關 係	"	
	果 樹 園, 뿐 밭	"	
	苗 圃	"	



	테 이 타 項 目	保 管 年 度	變 更 事 項
4	作 物 面 積 一 般 作 物	'70, '80, '90 "	'90 사료작물(옥수수, 호밀, 기타 사료작물) 제외
5	家 畜 · 家 禽 韓 牛 젓소, 고기소 돼 지, 山 羊 닭 , 토 기 緬 羊 養 蜂 養 蠶	'70, '80, '90 " " " " " " "	'90 기타가축(염소, 여우, 멧돼지, 멧소) 추가
6	農 機 具	'70, '80, '90	'90 농기계(관리기, 자가정미기) 추가
7	牧 草 地 面 積	'70, '80, '90	
8	果 樹 別 面 積	'70, '80, '90	'90 과수별 주수조사 삭제
9	施 設 作 物 面 積	'70, '80, '90	'90 시설재배작물(수박, 파인애플, 멜론) 추가
10	營 農 形 態 別 家 口	'70, '80, '90	
11	文 化 用 品 農 業 雜 誌 新 聞 電 話 錄 音 機 에 어 콘 피 아 노 扇 風 機	'70, '80, '90 " " " " " " "	'90 농업잡지, 자전거, 공동수도선풍기 삭제  '90 비디오, 가스렌지, 상수도, 난방연료(연탄, 가스, 유류, 기타) 추가

대 이 타 項 目	保 管 年 度	變 更 事 項
T · V	'70, '80, '90	
冷 藏 庫	"	
카 메 라	"	
洗 濯 機	"	
自 轉 車	"	
오 토 바 이	"	
乘 用 車	"	
運 搬 用 트 럭	"	
單 獨 水 道	"	
共 同 水 道	"	

## 2. 農業基本統計 調査

### 調 査 概 要

가. 調査時期 : 毎年 12. 1 ~ 12. 30 ( 20 日間 )

나. 調査對象

(1) 農 家 數 : 專 · 兼業別, 耕地規模別 農家

(2) 農家人口 : 性別, 年齡別, 就業別 人口

다. 調査方法 : 面接聽取調査

라. 標本設計 및 標本數

(1) 標本設計

- 農業基本統計와 家畜統計를 同一標本에서 調査하도록 設計
- '80 年 農業總調査 調査區 20, 350 個를 母集團으로 하여 標本設計
- 郡地域, 市地域으로 區分하고 市地域은 3 個層으로 區分하여 標本抽出

(2) 標本數 : 2, 035 個 調査區 ( '84 이전 4, 997 個 調査區 )

마. 推計方法

'84 까지 標本調査值 × 10

'85 以後 標本調査值 × 層別 推計式

(1) 市の 統計

$$X = \sum \frac{N_h}{n_h} \Sigma \times h_i$$

$$\bar{X} = \frac{\hat{X}S}{NS} \quad V(\hat{X}s) = \Sigma Nn^2 \frac{Sh^2}{n_h} \left( \frac{Nh - nh}{Nh} \right)$$

$$\left\{ \begin{array}{ll} N_h : S \text{市의 } h \text{ 층의 人口住宅調査區數} \\ n_h : \quad " \quad \quad \quad \text{標本人口住宅調査區數} \\ X_{hi} : \quad " \quad \quad \quad i \text{ 번째 人口住宅調査區의 觀察值} \end{array} \right.$$

(2) 郡의 統計

$$\hat{X}_g = \frac{N_g}{n_g} \sum \times gh$$

$$V(\hat{X}_g) = N_g^2 \frac{S_g^2}{n_g} \left( \frac{N_g - n_g}{N_g} \right)$$

$$\left\{ \begin{array}{ll} N_g : g \text{ 郡의 農業調査區數} \\ n_g : \quad " \quad \quad \quad \text{標本調査區數} \\ X_{gn} : \quad " \quad \quad \quad h \text{ 調査區의 觀察值} \end{array} \right.$$

(3) 全國, 道統計

$$\text{— 道 統 計 : } \hat{X}_a = \sum_g \hat{X}_g + \sum \hat{X}_s$$

$$V(\hat{X}_a) = \sum V(\hat{X}_g) + \sum V(\hat{X}_s)$$

$$\text{— 全國統計 : } \hat{X} = \sum \hat{X}_a$$

$$V(\hat{X}) = \sum V(\hat{X}_a) \{s, g \text{ 是 } a \text{ 도내}\}$$

ㅁ. 業務擔當部署 : 農產統計擔當官室 (500-2622)



대 이 타 項 目		保 管 年 度	變 更 事 項
	뽕 밭	'81 ~ '91	
	其 他 樹 園 地	"	
	一 般  밭	"	
	耕 地 合 計	"	
5	從 事 分 野	'81 ~ '91	'91 15才이상, 미만분류
	14 歲 以 上 分 類	"	'81 농외주종사 분야별 조사하지 않았음
	14 歲 未 滿 分 類	"	
6	家 口 員	'81 ~ '91	'81, '82 가구원 증감내용을 조사하지 않았음
	增 減 內 譯	"	
	增 加 人 口	"	
	減 少 人 口	"	
	年 齡	"	
	性 別	"	
	增 減	"	
	增 加 內 容	"	
	減 少 內 容	"	

### 3. 家畜統計 調査

調 査 概 要
---------

가. 調査時期 : '85 以後 調査回數

回 數	調 査 期 間	調 査 家 畜
1 回	3. 1 ~ 3. 10	韓肉牛, 젓소, 돼지, 닭
2 回	6. 1 ~ 6. 10	"
3 回	9. 1 ~ 9. 10	"
4 回	12. 1 ~ 12. 20	"

※ '84 까지 ○ 소(韓牛, 肉牛, 젓소) : 6. 1 ~ 6. 10, 12. 1 ~ 12. 10 ( 2回)

○ 돼지, 닭 : 3. 1 ~ 3. 10, 6. 1 ~ 6. 10, 9. 1 ~ 9. 10, 12. 1 ~ 12. 10 ( 4回)

나. 調査項目

飼育家口數, 飼育頭數(年齡別, 性別, 規模別)

過去 3 個月間 增減要因別 變動狀況

다. 調査方法 : 標本調査와 全數調査 併行

○ 全數調査 : 韓肉牛 20 頭, 젓소 10 頭, 돼지 100 頭, 닭 2,000 首 以上을 飼育하는 全國의 모든 農家(機關, 團體 包含)

○ 標本調査 : 農業基本統計( '85 以後 2,033 個, '85 以前 4,997 個) 標本調査區에서 全數規模 未滿을 飼育하는 모든 家口(約 20 萬戶)

라. 推計方法

○ '84 까지 推定值 = (標本調査數值 × 10) 全數調査數值 \* 10 은 標本抽出率

○ '85 以後 推定值 = 標本推計 + 全數調査 + 유의 調査區 調査值

마. 業務擔當部署 : 農產統計擔當官室( 500 - 2622 )





데이터項目		保管年度	變更事項
	一出荷	'82 ~ '91	
4	돼지사육동향	'89 ~ '91	돼지사육동향은 '89 부터 조사
5	닭	'82 ~ '91	
	○年齡別, 性別마리수	"	
	一 種 鷄	"	
	一 產 卵 鷄	"	
	一 肉 鷄	"	육계 1개월미만은 '87 부터 조사
	○日日鷄卵生產量	"	
	○過去 3 個月間變動狀況	"	
	一 브로일러	"	
	一 成 鷄	"	

## 4. 耕地面積調查

### 調 查 概 要

가. 調查時期 : 11. 15 ~ 11. 30 (年 1 回)

나. 調查對象 및 項目 : 全國의 農耕地를 田畝別로 調查

(1) 標本調查

- 畝 面 積
- 田 面 積
- 耕地增減面積 : 增加事由別 面積(開墾, 于拓, 復舊, 地目變更)  
減少事由別 面積(流失·埋沒, 建物建築, 公共施設, 地目變更, 其他)

(2) 全數調查 : 標本調查 單位區 內外를 不問하고 2 ha 以上 集團의 으로 增減面積이 있을 時

다. 標本設計 및 標本數

- (1) 耕地의 隣接된 地番順으로 約 2 ha 크기로 調查單位區를 設定
- (2) 畝比率, 毛作區分, 作物區分을 性格層으로 1次 層化하여 14個層으로 區分
- (3) 1次層內에서 40 ~ 100 個씩 묶어 2次層化하여 標本抽出(層別로 抽出率 相異 : 1/50, 1/40, 1/25, 1/20)
- (4) 全國標本單位區數 : 37, 152 個 單位區  
\* '87 以前 44, 184 個 單位區

라. 推計方法

- $\frac{D \text{道 耕地面積}}{D \text{道 } h \text{層耕地面積}} = \frac{D \text{道 層別 耕地面積의 合}}{D \text{道 前年 } h \text{層 耕地面積}}$   
 $\times \frac{\text{今年 } h \text{層 標本單位區 總耕地面積(實際面積)}}{\text{前年 } h \text{層 標本單位區 總耕地面積(臺帳面積)}} \pm \text{層別 全數調查 增減面積}$

마. 業務擔當官署 : 農產統計擔當官室

## 【컴퓨터 수록내용】

	대 이 타 項 目	保 管 年 度	變 更 事 項
1	地目 : 논, 밭面積	'81 ~ '91	
2	增 加 面 積 開 墾 于 拓 地 目 變 更 復 舊	" " " " "	'90 부터 경지정리, 조사항목추가
3	減 少 面 積 流 失 埋 沒 建 物 建 築 地 目 變 更 公 共 施 設 造 林 其 他	'81 ~ '91 " " " " "	'90 부터 경지정리, 초지, 향무지, 조사항목 추가
4	臺 帳 面 積	'81 ~ '91	
5	實 際 面 積	'81 ~ '91	'90 형태별(관개시설) 추가

## 5. 作物 植付面積 調査

### 調 査 概 要

#### 가. 調査時期

回 數	調 査 期 間	主 要 調 査 作 物
1 回	4. 5 ~ 4. 15	麥類(麥種別), 마늘, 양파, 유채, 과수
2 回	5. 10 ~ 5. 20	봄감자, 토마토, 딸기, 오이, 水稻苗板
3 回	6. 20 ~ 6. 30	고추, 참깨, 땅콩
4 回	7. 10 ~ 7. 20	米穀, 콩, 팥, 고구마
5 回	8. 25 ~ 8. 30	水稻(統一, 一般)
6 回	9. 20 ~ 9. 30	김장무, 배추
7 回	11. 15 ~ 11. 30	다음年度 作物 麥類, 마늘, 양파, 油菜

#### 나. 調査對象 및 項目

田畝別로 耕地面積 調査單位區 約 37千個所에서 每調査時期마다 植付되어 있는 全 作物

#### 다. 標本設計 및 標本數

耕地面積과 同一( '87 以後 37,152 個單位區, '87 以前 44,184 個單位區)

#### 라. 調査方法

地籍圖, 土地臺帳, 調査單位區 要圖를 持參하고 全國 37千個 調査單位區에 調査員이 現地出張하여 實測 調査.

#### 마. 推計方法

○ D道 作物 植付面積 = D道 層別 作物植付面積의 合

D道 h層 作物 植付面積

$$= \text{前年 D道 h層 總耕地面積} \times \frac{\text{今年 D道 h層 標本單位區內 作物植付面積}}{\text{今年 D道 h層 標本單位區內 總耕地面積}}$$

바. 業務擔當部署 : 農產統計擔當官室( 500-2622 )

## 【컴퓨터 수록내용】

	데 이 타 項 目	保 管 年 度	變 更 事 項
1	調 查 單 位 區 面 積	'81 ~ '91	
	地 番	"	
	地 目	"	
	畦 畔, 可 耕 面 積	"	
2	道 別 地 帶 別 植 付 面 積	'84 ~ '91	
	平 野 部	"	
	中 間 部	"	
	中 山 間 部	"	
	山 間 部	"	
3	作 物 別 植 付 面 積	'81 ~ '91	
4	道 別 變 動 要 因 別	'81 ~ '91	
	植 付 面 積	"	

## 6. 쌀 生産量 調査

### 調 查 概 要

#### 가. 調査時期 및 調査項目

	調査時期	中央報告日	調 查 項 目
作 況 調 査	8. 15	8. 20	1 m <sup>2</sup> 當 포기수, 포기당 줄기수
豫 想 量 調 査	9. 15	9. 20	포기당 이삭수, 이삭당 낱알수
實 收 穫 量 調 査	收 穫 期	11. 15	포기당 이삭수(有效, 無效), 이삭당 낱알수(完全, 不穩), 10a 當 數量

※ 中央報告日을 勘案하여 作物生育狀態에 따라 道事務所長이 調査時期를 適切히 決定한다.

#### 나. 標本設計 및 標本數

##### (1) 標本調査

##### ○ 標本單位區 抽出

面積調査 單位區를 對象으로 單位區 面積確率 比例 系統抽出法에 의한 컴퓨터 抽出

##### ○ 標本筆地 抽出 : 抽出된 標本單位區에서 2 個의 筆地抽出

##### ○ 標本圃區 選定 :

抽出된 標本筆地에서 2 個의 標本圃區(3 m<sup>2</sup>) 選定

※ 1984 移轉(陸稻)

##### ○ 隣接耕地를 地番順으로 約 2 ha 크기로 묶어 調査單位區 設定

##### ○ 50 個單位區를 1 個層으로 22,500 個層으로 1/25 로 單位區 抽出

(2) 調査 標本數

計	논	벼	밭	벼
15,500 圃區	15,000		500	

※ 1984 以前 23,240 圃區, 1985 以後 20,000 圃區

다. 調査方法

(1) 作況調査

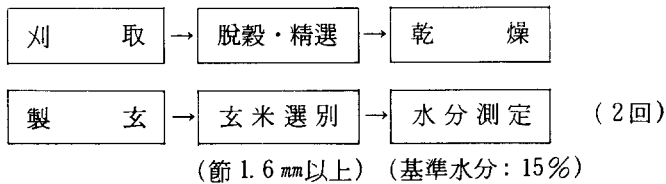
- 1 m<sup>2</sup>當 포기數 調査

$$- 1 m^2 \text{當 포기數} : \frac{10,000 \text{ cm}^2}{\text{가로 1 포기간 길이} \times \text{세로 1 포기간 길이}}$$

※ 가로, 세로 1 포기간 길이는 10 포기 길이의 平均値임.

(2) 實收穫量 調査

- 10a 當 收量調査



라. 推計方法

- 10a 當 收量

- 白米 =  $6 m^2 \text{當 } 1/8 \text{ 玄米重量} \times 8 \div 6 \times \frac{100 - \text{調査水分含量}}{100 - \text{基準水分含量}}$   
 $\times \text{玄白率} (92.9\%)$
- 生産量 = 植付面積  $\times$  10a 當 收量

마. 業務擔當部署 : 農産統計擔當官室 (500-2622)

## 【컴퓨터 수록내용】

데	이	타	項 目	保	管	年	度	變	更	事	項
1	作	況	調 査			'77	~ '91				
	○	地	帶								
	○	灌	漑	施	設						
	○	毛	作								
	○	耕	地	整	理						
	○	客	土								
	○	移	秧	方	法					'83	부
	○	移	秧	月	日						
	○	포	기	間	길	이	(가	로	세	로)	
	○	1	㎡	當	포	기	數				
	○	포	기	當	줄	기	數				
	○	被	害	狀	況	및	被	害	率		'81
											부
											터
											항
											목
											추
											가
											조
											사
											하
											지
											않
											음
2	豫	想	量	調	査	'77	~ '91				
	○	포	기	當	이	삭	數				
	○	被	害	狀	況	및	被	害	率	'81	~ '91
	○	調	査	이	삭	數	'77	~ '91			
	○	이	삭	當	남	알	數				
	○	백	미	10a	當	數	量	'86	~ '91	'86	부
											터
											항
											목
											추
											가
											조
											사
											하
											지
											않
											음
3	一	次	實	收	穫	量	調	査	'77	~ '91	
	○	株	當	有	效	이	삭	數	'77	~ '91	'80
	○	株	當	無	效	이	삭	數	'77	~ '91	
	○	被	害	狀	況						
	○	刈	取	月	日						



데 이 타 項 目		保 管 年 度	變 更 事 項
4	○ 品 種 別	'77 ~ '91	
	○ 調 查 이삭數	"	
	○ 이삭當 完全粒	"	
	○ 이삭當 不穩粒	"	
	○ 3 m <sup>2</sup> 當 刈取길이	'81 ~ '91	'81 부터 항목추가조사
	○ 刈取 포기數	"	"
	○ 調製粳重量	'77 ~ '91	
	2次 實收穫量	'77 ~ '91	
	○ 1/4 調製粳	"	
	○ 1/4 乾燥粳	"	
	○ 생벼짚 重量	"	
	○ 段別重量 總量	"	
	○ " 玄米	"	
	○ " 屎米	"	
	○ 玄米 千粒重	'81 ~ '91	'81 부터 항목추가조사
○ 水分含量	"		

## 7. 麥類 生産量 調査

### 調 査 概 要

#### 가. 調査時期 및 調査項目

區 分	調査時期	中央報告 期 日	調 査 項 目
作 況 調 査	5. 5	5. 10	3 m <sup>2</sup> 當 이랑길이, 10a 當 收量(達觀)
實收獲量調査	收 穫 用	7. 15	10a 當 收量

#### 나. 標 本 數

(1) 標本配定 : 麥種別 植付面積 比例로 標本數 配定

(2) '91 調査 標本數

計	겉 보 리	쌀 보 리	맥주보리	밀	호 밀
'85 以後 2, 900 圃區	1, 000	1, 000	600	200	100
'84 以前 9, 500 圃區	4, 550	3, 652	478	694	186

#### 다. 調査方法

(1) 作況調査(實測 및 達觀調査)

○ 3 m<sup>2</sup>當 이랑길이 調査

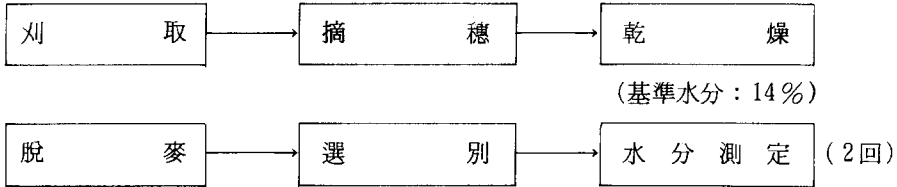
$$- 3 m^2 \text{當 이랑길이} = \frac{30,000 cm^2}{\text{平均 1 이랑나비}}$$

○ 10a 當 收量調査

品種의 特性, 肥沃度 病蟲害, 前年 10a 當 收量 等を 勘案 達觀調査

(2) 實收穫量 調査(實測調査)

○ 10a 當 收量調査



※ 麥類 精穀換算率

(單位 : %)

겉 보 리	쌀 보 리	맥 주 보 리	밀	호 밀
59	69	80	100	100

주) '90년까지는 겉보리 65%, 쌀보리 72% 적용되었음.

라. 推計方法

— 生産量 = 植付面積 × 10a 當 收量

$$\begin{aligned}
 \text{— 10a 當 收量(精穀)} &= \frac{6 \text{ m}^2 \text{當 乾燥麥} \times 1,000}{6 \times 1,000} \times \frac{100 - \text{調査水分}}{100 - \text{基準水分}(14\%)} \\
 &\quad \times \text{精穀換算率}
 \end{aligned}$$

마. 標本設計根基

1984 以前 : 標本配定 → 道別, 麥種別, 植付面積 比例로 標本數 配定

1985 以後 : 標本單位區 抽出 → 面積調査 單位區를 對象으로 單位區 面積 確  
率 比例 系統抽出法에 의한 컴퓨터 抽出

標本筆地抽出 → 抽出된 標本單位區에서 2 個의 筆地抽出

標本圃區 選定 → 抽出된 標本筆地에서 2 個 標本圃區(3 m<sup>2</sup>)

바. 業務擔當部署 : 農産統計擔當官室(500-2622)

## 【컴퓨터 수록내용】

데이터項目		保管年度	變更事項
1	作 況		
	○地帶別	'84 ~ '91	'84 부터 추가
	○田畝別	'82 ~ '91	
	○播種月日	'83 ~ '91	'83 부터 추가
	○被害狀況	"	
	○被害率	"	
	○畦 幅	'82 ~ '91	
	○畦 長	"	
2	○10a 當 收量(精穀)	"	
	生育狀況	"	
	○0.3 m <sup>2</sup> 當 畦長	'82 ~ '91	
	○草 長	"	'82 년만 조사
3	○0.3 m <sup>2</sup> 當 總莖數	'82 ~ '91	
	實收穫量	'82 ~ '91	
	○刈取月日	"	
	○被害狀況	'83 ~ '91	'83 부터 추가
	○生穗重量	'82 ~ '91	
	○乾燥, 調製重量	"	
	○水分含量	"	
	○麥類股別	"	
○千粒重	'83 ~ '91	'83 부터 추가	

대	이	타	項 目	4	生育狀況	保管年度	變 更 事 項
					○ 0.3 m <sup>2</sup> 當 總이삭數	'82 ~ '91	
					有 效 數	"	
					無 效 數	"	
					○ 5이삭 낱알數	"	
					完 全 粒	"	
					不 穩 粒	"	

## 8. 薯類 生産量 調査

### 調 査 概 要

#### 가. 調査時期 및 調査項目

區 分	調査時期	中央報告期日	調 査 項 目
감 자	收 穫 期	9. 15 (一 般)	3 m <sup>2</sup> 當 이랑길이, 포기수, 갯수
		9. 30 (高冷地)	및 무게
고 구 마	收 穫 期	11. 15	10a 當 收量

#### 나. 標本數

(1) 標本配定 : 1984 以前 → 道別 植付面積 比例로 標本數 配定

1985 以後 → 麥類生産量과 同一

(2) '91 調査 標本數

'84 以前 → 고구마 : 2,280 圃區, 一般봄감자 : 2,260 圃區,  
高冷地봄감자 : 200 圃區

'85 以後 → 고구마 : 850 圃區, 一般봄감자 : 1,340 圃區,  
高冷地봄감자 : 200 圃區

#### 다. 調査方變

(1) 갯수 및 重量調査 : 3 m<sup>2</sup>內의 20 g (고구마 40 g) 以上

#### 라. 推計方法

生産量 = 植付面積 × 10a 當 收量, 10a 當 收量 = 3 m<sup>2</sup>當 生薯重量 ×  $\frac{1,000}{3 \times 1,000}$

마. 業務擔當部署 : 農産統計擔當官室 (500-2622)



## 9. 豆類 生産量 調査

調 査 概 要
---------

### 가. 調査時期 및 調査項目

\	調査時期	中央報告期日	調 査 項 目
實收穫量調査	收 穫 用	11. 5	3 m <sup>2</sup> 當 이랑길이, 10a 當 收量 6 m <sup>2</sup> 當 重量

### 나. 標本設計

- '84 以前
  - 調査單位區 設定 標本抽出
  - 道別, 市郡別, 植付面積比例로 標本單位區 配定
  - 播種된 面積이 50 坪 未滿인 筆地와 間混作, 交通不便, 落島 標本筆地 除外
- '85 以後 : 麥類 生産量과 同一

### 다. 標 本 數

- '84 以前 : 콩 3,460 圃區, 팥 2,620 圃區
- '85 以後 : 콩 800 圃區, 팥 1,000 圃區

### 라. 推計方法

- 生産量 = 植付面積 × 10a 當 收量
- 10a 當 收量 =  $\frac{6 \text{ m}^2 \text{當 乾燥穀重量} \times 1,000}{6 \text{ m}^2 \times 1,000}$

### 마. 業務擔當部署 : 農産統計擔當官室( 500-2622 )



## 【컴퓨터 수록내용】

	데이터項目	保管年度	變更事項
1	實收穫量調査 田・畝區分 播種月日 이랑나비(畦幅) 이랑길이(畦長) 포기數 생꼬투리重量 乾燥重量 乾燥穀重量 刈取月日 被害狀況	'82 ~ '91 " " " " " '82, '82, '86 ~ '91 " '82 ~ '91 " "	'84, '85 조사하지 않음

## 10. 菜蔬 生産量 調査

## 調 査 概 要

## 가. 調査時期 및 調査項目

區 分	調査時期	中央報告期日	調 査 項 目
○ 김 장 무, 배 추 作 況 調 査	10. 20	10. 30	作況調査 : 10a 當 收量(達觀)
實收穫量調査	收 穫 期	12. 1	
○ 고 추 作 況 調 査	7. 25	7. 30	實收穫量調査 : 3 m <sup>2</sup> 當 收量
實收穫量調査	收 穫 期	11. 10	
○ 마 늘, 양 파 作 況 調 査	5. 5	5. 10	
實收穫量調査	收 穫 期	7. 1	

## 나. 標本數

(1) 標本配定 : 道別 植付面積 比例로 標本數 配定

(2) '91 調査 標本數

김 장 무	김 장 배 추	고 추	마 늘	양 파
1, 300 圃區	1, 400	3, 000	1, 000	1, 000

다. 調查方法 및 推計方法

(1) 作況調查

○ 10a 當 收量調查

圃區內 포기수, 포기, 초장, 開花 및 着果狀態 등을 勘案, 後期收量 構成要素를 推定하여 當該年 收量을 推定

(2) 實收穫量 調查

○ 生産量 = 植付面積 × 10a 當 收量

○ 10a 當 收量調查:  $\frac{3 m^2 \text{當 重量} \times 1,000}{3 \times 1,000}$

※ 3 m<sup>2</sup>當 重量: 3 m<sup>2</sup> 포기수 × 個當 重量

라. 業務擔當部署: 農産統計擔當官室( 500-2622 )

## 【컴퓨터 수록내용】

	데 이 타 項 目	保 管 年 度	變 更 事 項
1	作 況 알 타 리, 普 通 播 種 月 日 10a 當 收 量 被 害 狀 況	'82 ~ '91 " " " "	
2	實 收 穫 量 3 m <sup>2</sup> 當 結 子 포 기 數 3 m <sup>2</sup> 當 重 量 3 m <sup>2</sup> 當 미 結 子 포 기 數 3 m <sup>2</sup> 當 重 量 被 害 狀 況 收 穫 月 日	" " " " " " "	

## 11. 特用作物 生産量 調査

調 査 概 要
---------

## 가. 調査時期 및 調査項目

\	調 査 時 期	調 査 項 目
實 收 穫 量 調 査	收 穫 期	3 m <sup>2</sup> 當 이랑길이, 포기수, 10a 當 收量 6(2) m <sup>2</sup> 當 重量

## 나. 標本數

(1) 標本配定 : 道別 植付面積 標本數 配定

'85 以後는 麥類 生産量과 同一

(2) '91 調査 標本數 : 땅콩 700, 참깨 1,000, 油菜 100圃區

※ '85 以前 標本數 : 땅콩 900, 참깨 1,500, 油菜 300

## 다. 調査方法

(1) 3 m<sup>2</sup>當 포기수 : 3 m<sup>2</sup> 이랑길이내의 포기수 調査(2) 10a 當 收量 : 
$$\frac{6(2) m^2 \text{當 乾燥穀 重量} \times 1,000}{6(2) \times 1,000}$$
※ 油菜는 2 m<sup>2</sup>當 重量임.

라. 業務擔當部署 : 農産統計擔當官室( 500-2622 )

## 【컴퓨터 수록내용】

	데 이 타 項 目	保 管 年 度	變 更 事 項
1	實 收 穫 量 調 查		
	田 · 畝 區 分	'82 ~ '91	
	播 種 月 日	"	
	이 랑 나 비 (畦 幅)	"	
	이 랑 길 이 (畦 長)	"	
	포 기 數	"	
	생 꼬 투 리 重 量	'82, '83, '86 ~ '91	'84, '85 조사하지 않음
	乾 燥 重 量	'82 ~ '91	
	乾 燥 穀 重 量	'82 ~ '91	
	刈 取 月 日	"	
	被 害 狀 況	"	

## 12. 果實 生産量 調査

### 調 査 概 要

#### 가. 調査時期 및 調査項目

	調 査 時 期	調 査 項 目
實收穫量調査	收 穫 期	着果數, 果當, 重量

#### 나. 標本設計

- '84 以前 : 標本抽出→作物植付面積 調査單位區 利用 50 坪未滿 筆地와 交通不便 落島除外
  - 1 次抽出→植付面積 調査數置/標本單位區數  
(成果面積, 行政區域別→抽出間隔)
  - 2 次抽出→地番順 / 抽出間隔, 無作為抽出
- '85 以後 : 麥類生産量과 同一하며 植付面積은 成果面積 기준임.

#### 다. 標本數

- '84 以前 : 사과 700 筆地, 배 610 筆地, 복숭아 350 筆地, 포도 200 筆地, 감 260 筆地, 밀감 100 筆地
- '85 以後 : 사과 500 筆地, 배 400 筆地

#### 라. 推計方法

- '84 以前 : 生産量 = 面積 × 10a 當 收量  
 $10a \text{ 當 收量} = \text{總收量} \times 302.5 / \text{成果面積}$
- '85 以後 :  $10a \text{ 當 收量} = 10a \text{ 當 株數} \times \text{株當 生産量} \times \text{果當 重量}$   
 $\text{株當 生産量} = \text{株當 정상갯수} \times \text{정상갯수 平均重量}$

마. 業務擔當部署 : 農産統計擔當官室( 500-2622 )

## 【컴퓨터 수록내용】

테	이	타	項 目	保 管 年 度	變 更 事 項
1	作 況, 實 收 穫 量 ○ 總 面 積 ○ 品 種 ○ 株 數 ○ 수 령 ○ 成 果 面 積 ○ 被 害 狀 況 ○ 10a 當 收 量	'81 ~ '91 '85 ~ '91 '81 ~ '91 " '81 ~ '91 " '81 ~ '91	'85 부터 추가조사(품종, 수령, 피해상황)		



## 13. 農林業 生産額 및 生産指數 算出

### 調 査 概 要

#### 가. 生産額 算出

- 品目別 生産額 = 指數算出品目の 品目別 生産量 × 單位當 年平均 農家販賣價格
- 總生産額 = 品目別 生産額의 合

#### 다. 生産指數 算出

- 指數算出 基準年度 : “0”으로 끝나는 해와 “5”로 끝나는 해  
(前後 1 年을 包含한 3 個年 平均 : 廣礎法)
- 指數算出品目の 採擇 및 品目數
  - 基準年度 農業 또는 林業生産額의 1/10,000 以上에 該當하는 品目 採擇
  - 現行 指數算出 品目數  
農林業 : 103 (農業 71, 林業 32)
- 加重值算出
  - 採擇品目の 基準年度(3 個年 平均) 生産量에 基準年度 農家販賣價格을 곱하여 生産額을 구함.
  - 위의 總生産額에 對한 特定品目 生産額의 100 分比가 特定品目の 加重值가 됨.
- 指數算出
  - 個別指數 :  $\frac{\text{比較年度生産量}}{\text{基準年度生産量}} \times 100$
  - 類別 및 綜合指數 :  $\frac{(\text{個別指數} \times \text{個別品目加重值})의 合計}{\text{類別 및 綜合加重值}}$

다. 業務擔當部署 : 農産統計 擔當官室(500-2622)

## 【컴퓨터 수록내용】

대 이 타 項 目	保 管 年 度	變 更 事 項
( 耕 種 )		
1. 食 糧 作 物	'60 ~ '90	
가. 米 穀	"	
나. 麥 類	"	
보 리	"	
쌀 보 리	"	
맥 주 보 리	"	
다. 雜 穀	"	
라. 豆 類	"	
콩	"	
마. 薯 類	"	
감 자	"	
고 구 마	"	
2. 菜 蔬	"	
가. 葉 菜 類	"	
배 추	"	
나 果 菜 類	"	
수 박	"	
딸 기	"	
다. 根 菜 類	"	
무	"	
라 調 味 菜 類	"	
고 추	"	

대 이 타 項 目		保 管 年 度	變 更 事 項
	마 늘	'60 ~ '90	
	양 파	"	
	파	"	
3.	果 實	"	
	사 과	"	
	감 굴	"	
	포 도	"	
4.	特 用 作 物	"	
	참 깨	"	
	땅 콩	"	
5.	藥 用 作 物	"	
6.	양 송 이	"	
7.	專 賣 作 物	"	
	煙 草	"	
	人 蔘	"	
8.	벼 짚	"	
	(畜 蠶)	"	
1.	畜 產	"	
	韓 肉 牛	"	
	젓 소	"	
	돼 지	"	
	닭	"	
	鷄 卵	"	

	대 이 타 項 目	保 管 年 度	變 更 事 項
	牛 乳	'60 ~ '91	
	벌 꿀	"	
	2. 蠶 絹	"	

## 14. 農家經濟調查

### 調查概要

#### 가. 調查目的

- 農家經濟動向 및 農業經營構造 變化把握 —
  - 農家所得, 家計費, 資產, 負債調查
  - 農業經營構造 把握
  - 農家勞動實態 把握
  - 國民所得推計, 農業政策 樹立 및 農業問題研究의 基礎資料 提供

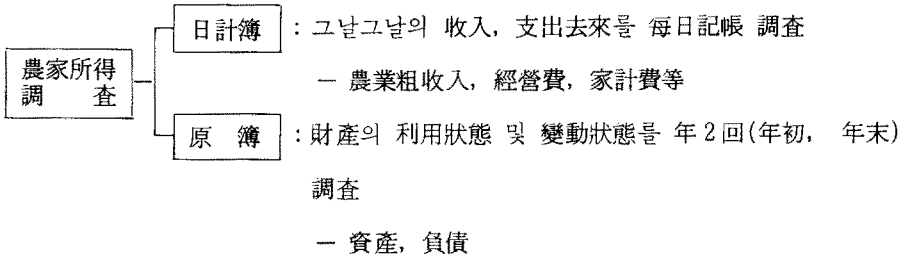
#### 나. 標本設計 및 標本數

- 標本設計 : 農業센서스 結果 및 간이센서스를 基礎로 하여 道別 母集團으로 全國 × 個地區 × 戶 農家選定(地區當 × 戶 農家)
- 標本數

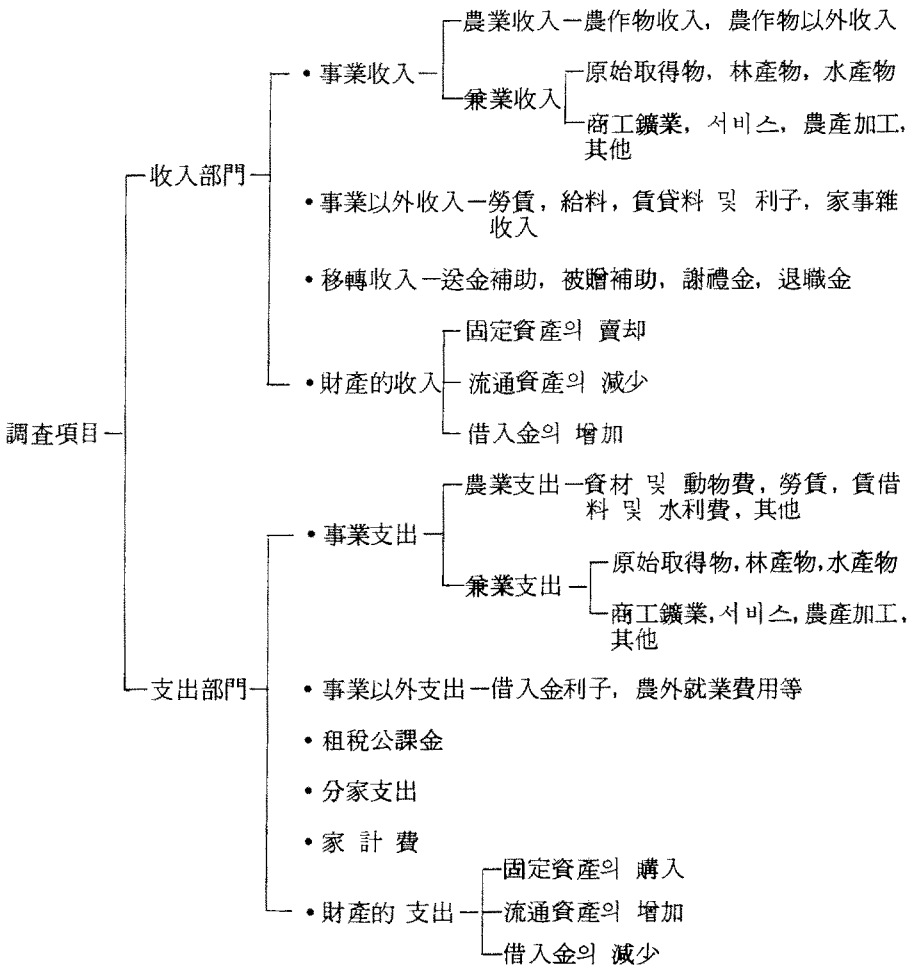
	'73年標本	'77年標本	'83年標本	'88年標本
母集團	道別母集團	道別母集團	全國母集團	道別母集團
調查地區	160個地區	225個	200個	310個
標本農家數	2,518戶	3,375戶	2,000戶	3,100戶

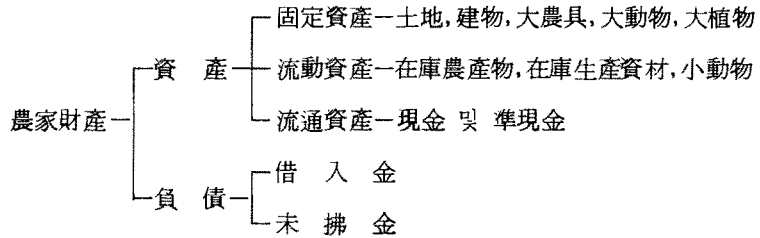
#### 다. 調查方法

- 統計調查員이 調查地區 마을에 駐在(一部地區 非駐在)하면서 收入, 支出去來를 記帳 調查한 資料를 電算集計處理하여 農家所得을 推計함.
- 農家所得 調查帳簿는 每日 記帳 調查하는 日計簿와 年2回 調查하는 原簿로 區分되어 있음.

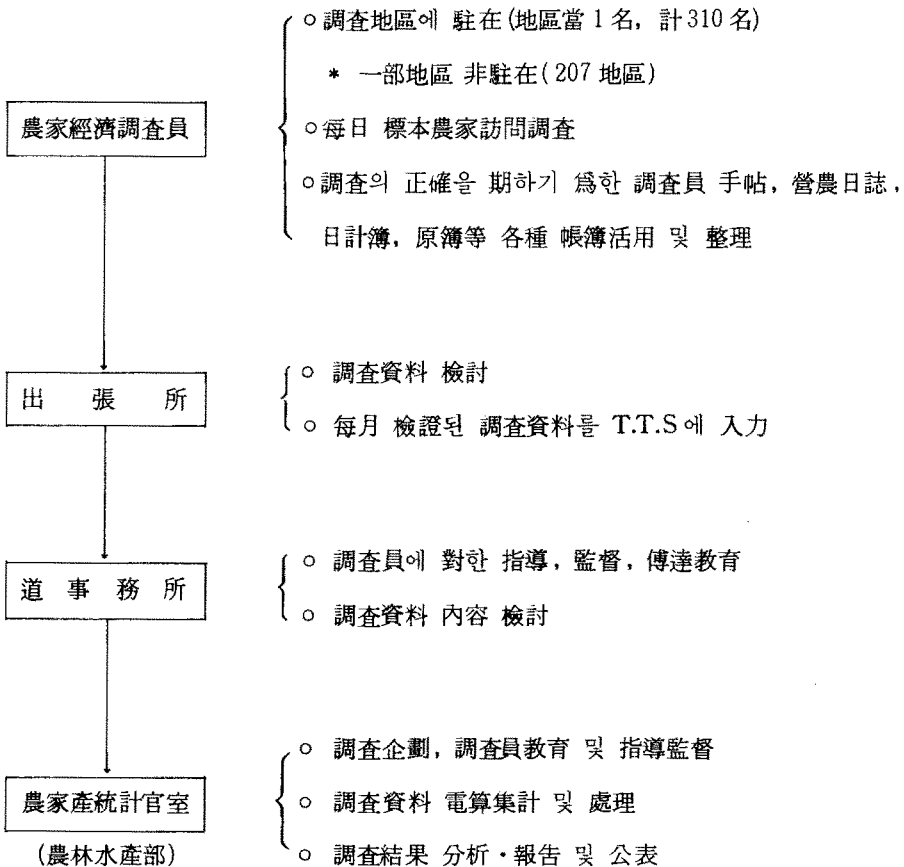


라. 調査項目





마. 調査體系



사. 業務擔當部署 : 流統經濟 流計擔當官室 (500-2624)

## 【컴퓨터 수록내용】

테 이 타 項 目		保 管 年 度	變 更 事 項
1	家口員 現況	'74 ~ '91	
	• 年齡, 家口와의 關係	"	
	• 性別, 學歷	"	
	• 勞動能力	"	
	• 就業, 副業	"	
2	家畜概況	'74 ~ '78	• '74 ~ '78 년까지 조사하고
	• 數量 및 評價額	"	• '82 ~ '84 까지는 소, 돼지, 닭, 증감 마리수만 조사함
	— 韓牛, 젓소, 말, 돼지	"	• '85 부터 가축통계로 대체함
	— 羊	"	
	— 닭, 오리	"	
	— 토끼	"	
	— 養蜂	"	
— 퇴비	"		
3	農村物料金	'74 ~ '81, '89 ~ '91	• '74 ~ '81 년까지 조사하고
	• 現金, 食費, 給與物	"	• '82 ~ '88 조사중단
	— 通常勞賃(男, 女)	"	• '89 부터 역축임, 동력탈곡기를 제외한 생산비 조사 참고용으로 재조사함
	— 通常 作業時間	"	
	— 力畜賃	'74 ~ '81	
	— 動力脫穀機(米穀, 麥類)	"	
4	農村物價	'74 ~ '81	• '82 부터 농가경제조사에서 분리조사함
	• 販賣價格	"	
	• 手 數 料	"	



대 이 타 項 目		保 管 年 度	變 更 事 項
5	• 受取價格	"	• 벗짚, 보리짚은 '79 년까지만 조사함  • '82 부터 농가경제조사에서 분리 조사함
	• 物 價	"	
	—쌀, 보리쌀, 쌀보리 쌀	"	
	—동일쌀, 벗짚, 보리 짚	"	
	• 地價(上, 中, 下)	'74 ~ '81	
	—논, 밭	"	
	耕地概況	'74 ~ '91	
	• 耕作面積	"	
	• 自作面積	"	
	• 논(一毛作, 二毛作)	"	
• 밭	"		
• 果樹園, 콩밭, 其他	"		
6	營農實態	'74 ~ '78	'79 부터 농가경제 조사에서 제외
	• 作物名 및 植付面積	"	
7	作業狀況(時間)	'74 ~ '91	
	• 自家營農	"	
	• 年雇, 臨庫	"	
	• 畜力, 動力	"	
8	作業時 消費한 現物表	'74 ~ '78	'79 ~ '81 까지 생산비에서 조사
	• 作物, 現物	"	
	• 數量, 金額	"	'82 부터 작업상황표에 조사함 (생산비조사에 참고)

테 이 타 項 目	保 管 年 度	變 更 事 項
9 收 穫 量	'74 ~ '78	수확량 조사도 현물표와 같이 조사됨
• 作物別	"	
• 主產物, 副產物	"	
• 數量, 評價額	"	
10 自家의 生産 消費	'74 ~ '91	'82 부터 10 일 간격으로 조사하여 일계부수입, 지출 부호로 이기 됨
• 穀 類	"	
• 果菜類	"	
• 農產物, 副產物	"	
• 肉類 및 卵類	"	
11 收入部門	'74 ~ '91	'74 ~ '78 까지 수입, 지출 부호가 세분류되고,
• 事業收入	"	'79 ~ '82 는 수입, 지출 부호가 중분류로 조사 했으며,
一 農業收入	"	'83 부터는 다시 세분류로 조사함
農作物收入(米穀外 67 種)	"	
農作物以外 收入	"	
畜 產 物	"	
養 蠶	"	
其他 農作物	"	
一 兼業收入	"	
原始取得物(산나물, 들나물, 버섯등)	"	
林 產 物 (用材, 숯, 장작)	"	
水 產 物	"	

대 이 타 項 目	保 管 年 度	變 更 事 項
	'74 ~ '91	
바닷고기	"	
민물고기	"	
海 操 類	"	
具 類	"	
其 他	"	
商 業	"	
鑛 業	"	
서 어 비 스 業	"	
搗 精 料	"	
脫 穀 料	"	
運 搬 料	"	
其 他	"	
其 他 兼 業	"	
• 事業以外 收入	"	
- 勞 賃	"	
- 給 料	"	
- 賃貸料 및 利子	"	
- 家 事 雜 收 入	"	
• 移 轉 收 入	"	'83 부터 사업이의 수입에서 분리 조사함
- 謝 禮 金	"	
- 送 金 補 助	"	
- 被 增 補 助	"	
- 退 職 金	"	

	대 이 타 項 目	保 管 年 度	變 更 事 項
	• 財 產 的 收 入	'74 ~ '91	
	一 固 定 資 產 賣 却	"	
	土 地	"	
	建 物	"	
	大 農 具	"	
	大 動 物	"	
	大 植 物	"	
	一 有 動 資 產 的 減 少	"	
	有 價 證 券 賣 却	"	
	預 · 貯 金 引 出 計 및 保 險 金 受 取	"	
	貸 與 金 品 回 收	"	
	用 途 未 定 引 出	"	
	一 借 入 金 的 增 加	"	
	農 協 借 入	"	
	農 家 借 入	"	
	非 農 家 借 入	"	
	其 他 借 入	"	
	假 需 金 品 收 入	"	
12	支 出 部 門	"	
	• 事 業 支 出	"	
	一 農 業 支 出	"	
	種 苗 費	"	
	肥 料 費	"	

대 이 타	項 目	保 管 年 度	變 更 事 項
	農 藥 費	'74 ~ '91	
	大農具修理費	"	
	小 農 具 費	"	
	營農電氣料	"	
	營農油類費	"	
	其他營農光熱費	"	
	動 物 費	"	
	飼 料 費	"	
	養 蠶 費	"	
	資 料 及 原 料	"	
	農 業 勞 費	"	
	修 理 費	"	
	賃 貸 料 ( 農地其他 )	"	
	搗 精 料	"	
	營農施設費	"	
	營農雜支出	"	
	一兼業支出	"	
	原 始 取 得 物	"	
	林 產 物	"	
	水 產 物	"	
	農 產 加 工	"	
	商 · 工 · 鑛 業	"	

대 이 타 項 目	保管年度	變 更 事 項
서 어 비 스 業	'74 ~ '91	
其 他	"	
• 事業以外 支出	"	
農 協 利 子	"	
農 家 利 子	"	
非 農 家 利 子	"	
農外就業用費用	"	
財產利用收入을爲 한 修理費, 手數料	"	
• 租 稅 公 課 金	"	
租 稅	"	
公 課 金	"	
負 擔 金	"	
• 分 家 支 出	"	
• 財 產 的 支 出	"	
土 地	"	
建 物	"	
大 農 具	"	
大 動 物	"	
大 植 物	"	
有價證券收入	"	
預 · 貯金預入計 및 保險金支拂	"	
貸與金品貸與	"	

테 이 타 項 目	保 管 年 度	變 更 事 項
用途未定現物預入	'74 ~ '91	
農 協 返 濟	"	
農 家 返 濟	"	
非 家 濟	"	
其 他 返 濟	"	
假需金品返濟	"	
• 家 計 費	"	
米 穀	"	
麥 類	"	
混 合 穀	"	
雜 穀	"	
豆 類	"	
薯 類	"	
加 工 食 品	"	
菜 蔬 類	"	
牛 乳 類	"	
鷄 卵	"	
水 產 物	"	
其 他 加 工 食 品	"	
油 脂	"	
調 味 料 係	"	
果 實	"	
酒 類	"	

대 이 타 項 目	保管年度	變 更 事 項
嗜好食品	'74 ~ '91	
光熱水道費	"	
教 育 費	"	
新聞, 圖書	"	
文 房 具	"	
視聽, 娛樂	"	
美容, 衛生	"	
保健醫療	"	
交 通 費	"	
通 信 費	"	
交際增與	"	
冠婚喪祭	"	
甘 叫	"	
裝身具費	"	
其 他	"	



데 이 타 項 目		保 管 年 度	變 更 事 項
	農 家 財 產 部 門		
1	家 口 員 表	'74 ~ '82	'83 부터 일계부조사가구원 표로 대체
	• 經營主와의 關係	"	
	• 性 別 年 令	"	
	• 勞 動 能 力	"	
	• 就 業 狀 況	"	
	• 主 業, 副 業	"	
	• 最 終 學 歷	"	
2	土 地 資 產 調 査	'74 ~ '91	'89 부터 농가임대차에 관한 조사 추가
	• 지목별(논, 밭, 과수원 등)	"	
	• 자작지, 차용지, 대부지 밭	"	
	• 연중증감면적 및 평가액 등	"	
3	農 業 用 施 設 物	'74 ~ '91	
	• 시설별(주택, 축사, 창고, 기타)	"	
	• 연초, 연말 연중증감 건평수, 평가액, 내용연수, 기초원가, 현재가 조사	"	
4	大 農 機 具 (耕 耘 機 外 67 種)	'74 ~ '91	'83, '88 농기계 종류추가 조사
	• 수량, 평가액, 내용연수 등	"	

대 이 타 項 目	保 管 年 度	變 更 事 項
5	大 植 物 (사과나무外 11 種)  • 식부면적, 주수, 평가액 등	'74 ~ '91  "
6	大 動 物  韓 牛 乳 牛 肉 牛 말 염 소 돼 지 꿀 벌 其 他  • 마리수, 평가액, 연중증감 등	" " '88 부터 대 동물 감가상각 폐지 " " " " " " " " " " "
7	小 動 物  닭  오 리 토 끼  개  其 他  • 마리수, 평가액, 연중증감 등	" " " " " " " " "
8	在 庫 農 產 物  米 穀 麥 類	" " '82 부터 잡곡, 두류, 채소, 특용작물, 과실, 축산물, 부산물, 사료 등 조사 품목삭제 및 추가함 "

대 이 타 項 目		保 管 年 度	變 更 事 項
	雜 穀	'74 ~ '91	
	豆 類	"	
	薯 類	"	
	菜 蔬	"	
	特 用 作 物	"	
	果 實	"	
	花 卉	"	
	其 他	"	
	農 產 副 產 物	"	
	畜 產 物	"	
	養 蠶	"	
	農作物以外收入	"	
9	在庫 生 產 資 料	"	'82 부터 비료품명 삭제 및 추가 함
	肥 料	"	
	農 藥	"	
	購 入 種 子	"	
	購 入 飼 料	"	
	藥 工 品	"	
10	現 金  및  準 現 金	"	
	預 · 貯 金	"	
	貸 付 金	"	
	契	"	
	保 險 金	"	

테	이	타	項 目	保	管	年	度	變	更	事	項
			有價證券				'74 ~ '91				
			未收入金				"				
			其他				"				
11			負債現況				"			'89 부터	기간별 부채조사 추가
			•借入處				"				
			農協				"				
			市中銀行				"				
			마을金庫				"				
			信用組合				"				
			其他金融機關				"				
			農家				"				
			非農家				"				
			•使用處				"				
			一農業資金				"				
			土地建物				"				
			大動物				"				
			農機具				"				
			肥料				"				
			農藥				"				
			小動物 및 飼料				"				
			其他				"				
			一農外資金				"				
			•兼業資金				"				

대 이 타 項 目		保 管 年 度	變 更 事 項	
12	· 生 計 費	'74 ~ '91	'83 부터 생계비가 생활비로 (문화용품, 관혼상제비) 조정	
	· 教 育 費	"		
	· 債 務 返 濟 및 利 子	"		
	· 其 他 資 金	"		
	文化用品 保有現況	"		
	T.V, 電 蓄, 錄 音 機	"		
	扇 風 機, 冷 藏 庫	"		
	電 話,  재 봉 틀	"		
	洗 濯 機,  카  메  라	"		
	피아노, 에어컨	"		'83 부터 비디오 및 전자제품추가
	自 轉 車,  오  토  바  이	"		
	自 動 車,  新 聞	"		'83 부터 경운기, 트랙타 등 농기계 삭제함
電 氣,  上 水 道	"			
트랙타, 耕 耘 機	"			
其 他 ( 8 種 )	"			
13	租 稅 公 課 金	"	'86 농지세 통합조사(갑류, 을류)	
	租 稅	"		
	公 課 金	"		
	道 路 修 理 費	"		
	協 會 費 等	"		
	水 利 組 合 費	"		
	其 他 組 合 費	"		

	대 이 타 項 目	保管年度	變 更 事 項
14	耕地 生産實態 作 物 植 付 面 積 收 穫 量	'74 ~ '83 " " "	'83 이후 폐지함

## 15. 農產物 生産費 調査

### 調 査 概 要

#### 가. 調査目的

- 政府農產物 價格決定, 農業經營改善等 農業政策 樹立의 基礎資料로 提供

#### 나. 調査對象作物 및 調査期間

- 前年産 調査作物의 收穫以後부터 當年産 調査作物의 收穫期까지 1年間
- 논벼, 밭보리, 쌀보리 生産費 調査結果는 公表, 其他 作物은 未公表

調 査 作 物 (15 個)	調 査 期 間
논벼, 감자, 옥수수, 땅콩, 콩, 고구마,	前年 12. 1 ~ 當年 11. 30
밭보리, 쌀보리, 맥주보리, 마늘, 양파,	前年 8. 1 ~ 當年 7. 31
참깨, 고추	前年 11. 1 ~ 當年 10. 31
김장무, 김장배추	前年 1. 1 ~ 當年 12. 31

#### 다. 調査對象農家 및 標本設計

- 農家經濟調査地區(310 個)의 標本調査農家 3,100 戶中 調査對象作物을 一定規模 以上 植付하는 農家
- 標本設計는 農家經濟 標本을 이용함

#### 라. 作物別 調査對象農家の 植付面積

- 논벼, 보리 : 600 坪
- 콩 : 300 坪
- 참깨, 고추, 마늘 : 200 坪
- 고구마, 감자, 옥수수, 땅콩, 양파, 김장무, 김장배추 : 100 坪

#### 마. 業務擔當部署 : 流統經濟統計擔當官室(500-2624)

## 【컴퓨터 수록내용】

	대 이 타 項 目	保 管 年 度	變 更 事 項
1	調 査 作 物 •水 稻 一統 一 一 般 •麥 類 一 大 麥 一 稞 麥 一 小 麥 一 麥 酒 麥 一 콩 一 땅 콩 •薯 類 一 감  자 一 高  구  마 •참  깨 •고  추 •옥  수  수 •마  늘 •양  파 •油  菜 •김  장  무  우 •김  장  배  추	'74~'91 " " " " " '83~'91 '74~'91 '79~'91 " '75~'91 '78~'91 '79~'91 '78~'91 '74~'91 '78~'91 '83~'91 '79~'91 '75~'91 "	• '75 부터 김장무, 김장배추, 추가 조사 • '78 부터 감자, 고추, 마늘, 추가 조사 • '79 부터 참깨, 유채, 땅콩, 추가 조사 • '83 부터 양파, 맥주보리 추가 조사 * '83 부터 17개 품목을 조사하다가 '89 부터 밀과 유채를 제외하여 15개 품목을 조사



대	이	타	項 目	保	管	年	度	變	更	事	項
2	經	營	地	'74	~	'91					
	•	自	作		地	別	"				
	•	借	用		地	別	"				
	•	田	畝		別		"				
3	植	付	地				"				
	•	自	作		地	別	"				
	•	借	用		地	別	"				
	•	田	畝		別		"				
4	生	產	量				"				
	•	主	產		物		"				
	•	副	產		物		"				
5	費	目	構		成		"				
	•	種	苗		費		"				
	•	肥	料		費		"				
	•	農	藥		費		"				
	•	營	農		光	熱	費				
	•	其	他		諸	材	料				
	•	大	農		具	費	"				
	•	小	農		具	費	"				
	•	營	農		施	設	費				
	•	水	利		費		"				
	•	勞	力		費		"				
	•	畜	力		費		"				

• '83 부터 비목 명칭변경  
 - 방제비 → 농약비  
 - 농사비 → 영농시설비  
 - 제재료비 → 기타제재료비

• '83 부터 제재료비에서 분리하여  
 영농광열비 비목을 신설조사

• '91 부터 위탁영농비 비목 신설  
 조사

대 이 타 項 目		保 管 年 度	變 更 事 項
	• 土 地 用 役 費	〃	• 토지용역비 계산방법 변경 '82 이전 지가의 5%계상 '83 부터 임차료 또는 추정임차 료 적용
	• 資 本 用 役 費	〃	
6	經 營 費	〃	
7	純 費	〃	

## 16. 植付意向 調査

## 가. 調査概要

作物區分	調査對象作物	調査時期	調査對象
여름作物 (9 個品目)	고 추	1次: 12. 5 2次: 1. 15 3次: 3. 15	標本農家 3,100 戶 및 主產地農家 1,190 戶
	벼 (一般, 統一), 콩, 땅콩 감자, 고구마, 참깨, 옥수수, 파(외대파)	1次: 1. 15 2次: 3. 15	標本農家 3,100 戶 단, 참깨 (1,230) 땅콩 (420) 은 主產地農家追加
무·배추 (2 個品目)	高冷地무, 배추	1次: 4. 15 2次: 5. 15	主產地農家 620 戶
	김장무, 배추	1次: 5. 15 2次: 7. 15	標本農家 3,100 戶
겨울作物 (6 個品目)	마늘, 양파	1次: 7. 15 2次: 8. 15 3次: 9. 15	標本農家 3,100 戶 및 마늘 (1,630 戶) 양파 (590) 主產地農家 追加
	보리(걸보리, 쌀보리), 밀, 麥酒麥, 유채	1次: 8. 15 2次: 9. 15	標本農家 3,100 戶
비닐菜蔬	배추, 상치, 시금치, 무 우, 오이 等	1次: 9. 15	主產地農家 2,440 戶

나. 調査方法: 面接總取調査

다. 推計(定)方法: 道別調査值植付面積集計

當年調査值 植付豫定面積 / 前年

調査值 植付面積 × 前年實際植付面積

라. 業務擔當部署: 流統經濟統計擔當官室 (500-2624)

## 【컴퓨터 수록내용】

데	이	타	項 目	保 管 年 度	變 更 事 項
1	標	本	農家保有耕地面積	'82 ~ '91	
2	前	年	產植付面積	"	
3	當	年	植付豫定面積	"	
4	增	加	面積	"	
5	減	少	面積	"	
6	增	減	事由	"	
7	夏	期	作物(1次)面積	'83 ~ '91	
	一	般	벼	"	
	統	一	벼	"	
	콩			"	
	땅	콩		"	
	감	자		"	
	고	구	마	"	
	참	깨		"	
	고	추		"	
	옥	수수		"	
	파	(외대파)		"	
8	夏	期	作物(2次)面積	'82 ~ '91	
	一	般	벼	"	
	統	一	벼	"	
	콩			"	
	땅	콩		"	
	감	자		"	

데 이 타 項 目		保 管 年 度	變 更 事 項
	고 구 마	'82 ~ '91	
	참 깨	"	
	고 추	"	
	옥 수 수	"	
	파(외대파)	"	
9	김장무우, 배추(1次) 面積	"	
10	김장무우, 배추(2次) 面積	"	
11	夏期作物(3次)面積 (고추)	"	
12	冬期作物(1次)面積	'85 ~ '91	
	마 늘	"	
	양 파	"	
	보리(쌀보리, 걸보리)	"	
	밀	"	
	맥 주 맥	"	
	유 채	"	
13	冬期作物(2次)面積	"	
	마 늘	"	
	양 파	"	
	보리(쌀보리, 걸보리)	"	
	밀	"	
	유 채	"	

	대 이 타 項 目	保 管 年 度	變 更 事 項
14	冬期作物(3次)面積 마    늘 양    과	'85 ~ '91 "            " "            "	

## 17. 農水産物 流通情報調査

## 가. 調査品目

## ○ 作物別 調査品目

		調査數		調 査 對 象
		品目	種類	
計		102	187	
農 産 物	食糧作物	11	15	• 쌀(일반), 참쌀(일반, 통일), 보리쌀(대맥, 과맥) 밀, 옥수수, 좁쌀(메조, 차조), 콩(백태, 콩나물 콩), 팥(적두), 녹두, 고구마, 감자
	菜 蔬	21	29	• 배추(봄, 고냉지, 가을), 양배추, 시금치, 상추 (축면, 치마), 수박, 참외, 오이(가시, 다다기), 호박(쭈키니, 조선애), 토마토, 딸기, 무(봄, 고 냉지, 가을), 당근, 전고추, 풋고추, 붉은고추, 마늘(한지, 난지), 양파, 파, 생강, 가지, 미나리
	果 樹	8	21	• 사과(홍옥, 후지, 아오리), 배(신고, 만삼길, 장십량) 복숭아(백도, 대구보, 사자조생, 창방조생, 유명, 천 도), 포도(켄버얼러, 거봉, 테라웨어, 네오메스켓), 감귤, 감(단감), 밤, 바나나(국산, 수입)
	花 卉	8	24	• 국화(중·대륜국, 소륜국, 스프레이국), 카네이션 (중·대륜, 스프레이), 장미(쏘니아, 마르테보아, 백 색, 슈퍼스타, 프르미네스), 백합(나팔백합외대, 나팔백합쌍대, 튼나리외대, 튼나리쌍대), 글라디올 러스(헌팅송, 스펙앤드스판), 튜울립(레드마타운, 골든옥스포드, 골든아펠둔), 거베라(포모사, 불가, 호프), 안개꽃(부니스톤F, 핑크비유티)
	特用作物	4	6	• 유채, 참깨(국산백색, 수입), 들깨, 땅콩(국산, 수입)
	小 計	52	95	

	調査數		調 査 對 象
	品目	種類	
畜 産 物	15	46	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 소(송아지우송, 250 kg우송, 350 kg우송, 400 kg우송)</li> <li>쇠고기(국산, 수입), 돼지(비육돈자돈, 비육돈성돈, 순종돈, 자돈우송, 순종돈, 성돈우송, 번식용 교잡돈 자돈, 번식용 교잡돈성돈), 돼지고기, 닭고기(생계, 도계), 계란, 토끼(양고라종자토, 성토, 육용자토, 성토), 오리(새끼오리, 큰오리), 젓소(생후1개월령우송, 생후2개월령우송, 수정단계, 초임만삭, 초산우, 다산우, 노산우, 숫소), 재래산양(자축, 성축), 여우(자축, 성축), 벌꿀, 토끼털, 꿀, 우원피</li> </ul>
水 産 物	35	46	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 고등어(생선, 냉동), 꽁치, 갈치(생선, 냉동), 명태(생선, 냉동), 연안명태, 북양명태, 물오징어(생선, 냉동), 이면수어(생선, 냉동), 전갱이, 도루묵, 노가리, 넙치, 쥐치, 도미, 정어리, 생멸치, 건멸치, 북어(황태, 떡태), 건오징어, 김, 미역, 염장미역, 굴, 참조기(생선, 냉동), 백조기(생선, 냉동), 수조기(생선, 냉동), 부세(생선, 냉동)</li> </ul>

○ 機關別 調査品目

調査機關	調査區分	品目數	調 査 品 目
農 協	產地價格	19	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 쌀, 콩, 참깨, 땅콩, 유채, 사과, 배, 복숭아, 포도, 건고추, 감(단감), 감귤, 밤, 고구마, 감자, 무, 배추, 양파, 마늘</li> </ul>



調査機關	調査區分	品目數	調 査 品 目
農 協	消 費 地 競落價格	31	• 쌀, 고구마, 감자, 사과, 배, 복숭아, 포도, 감, 감귤, 밤, 무, 배추, 마늘, 양파, 건고추, 풋고추, 붉은고추, 양배추, 파, 시금치, 당근, 오이, 참외, 토마토, 딸기, 상치, 생강, 호박, 수박, 가지, 미나리
畜 協	産地價格	13	• 소, 돼지, 닭고기, 계란, 토끼, 오리, 젓소, 재래산양, 우원피, 여우, 벌꿀, 토끼털, 꿀
	消 費 地 都賣價格	4	• 쇠고기, 돼지고기, 닭고기, 달걀
水 協	産 地 委販價格	28	• 고등어, 뽕치, 갈치, 참조기, 수조기, 백조기, 연안명태, 부세, 물오징어, 갑오징어, 강달이, 민어, 청어, 병어, 대구, 장어, 가자미, 이면수어, 전갱이, 도루묵, 노가리, 넙치, 쥐치, 도미, 정어리, 굴, 건멸치, 생멸치
	消 費 地 競落價格	26	• 고등어, 뽕치, 갈치, 참조기, 수조기, 백조기, 연안명태, 북양명태, 부세, 물오징어, 갑오징어, 강달이, 민어, 청어, 병어, 대구, 장어, 가자미, 이면수어, 전갱이, 도루묵, 넙치, 도미, 정어리, 생멸치, 굴
農水産物 流通公社	消 費 地 都賣價格	65	• 쌀, 찹쌀, 보리쌀, 좁쌀, 밀, 옥수수, 콩, 팥, 녹두, 들깨, 땅콩, 참깨, 사과, 배, 복숭아, 포도, 감(단감), 감귤, 바나나, 고구마, 감자, 무, 배추, 양파, 마늘, 건고추, 풋고추, 붉은고추, 양배추, 파, 시금치, 당근, 오이, 참외, 토마토, 딸기, 상추, 생강, 호박, 수박, 가지, 미나리, 고등어, 갈치, 참조기, 백조기, 수조기, 북어, 미역, 김, 명태, 부세, 건오징어, 물오징어, 굴,

調査機關	調査區分	品目數	調 查 區 分
農水產物 流通公社	消費地		건멸치, 염장미역, 국화, 장미, 글라디올러스, 튜울립, 카네이션, 백합, 거베라, 안개꽃
	都賣價格		
	消費地 競落價格	16	• 고구마, 감자, 배추, 양배추, 수박, 오이, 토마토, 딸기, 무, 양파, 당근, 사과, 배, 복숭아, 포도, 감귤
	消費地 小賣價格	45	• 쌀, 콩, 팥, 건고추, 풋고추, 마늘, 양파, 참깨, 땅콩, 무, 배추, 오이, 시금치, 상추, 양배추, 수박, 호박, 생강, 토마토, 딸기, 과, 가지, 포도, 복숭아, 사과, 배, 감귤, 바나나, 고구마, 감자, 쇠고기, 돼지고기, 닭고기, 계란, 참조기, 명태, 고등어, 갈치, 굴, 전오징어, 물오징어, 건멸치, 김, 부세, 미역

#### 나. 流通段階別 調査地域

##### ○ 產地價格

	農 產 物	畜 產 物	水 產 物
品 目	19	13	28
機 關	農 協	畜 協	水 協
地 域	91 個 產地	102 個 產地	21 個 產地
品目別地域	品目別로 1~17 個產地 • 쌀, 참깨, 무, 배추 : 17 • 마늘, 건고추 : 16 • 사과 : 13, 유채 : 12 • 땅콩 : 10, 감 : 1 • 고구마, 감자 : 9 • 감귤 : 3 • 복숭아, 배, 콩, 밤 : 7 • 포도 : 5	• 소 : 80개가축시장 • 돼지 : 42 個 家畜市場 • 젓소, 닭, 계란 : 16 • 其他 : 7	• 고등어등 26:26 • 건멸치 : 3 • 굴 : 1

## ○ 消費地 競落價格

	農 協	畜 協	水 協	農 流 公
品 目	31	2	26	16
地 域	29 個 共販場	7 個 共販場	7 個 共販場	10 個 青果市場

## ○ 消費地 都・小賣價格

		農 產 物	畜 產 物		水 產 物	計	
		農 流 公	畜 協	農 流 公	農 流 公	農 流 公	畜 協
都 賣	品 目	50	2	-	15	65	2
	地 域	15	9	-	15	15	9
小 賣	品 目	30	-	4	11	45	-
	地 域	9	-	9	9	9	-

## 다. 品目別 調査地域

## (1) 產地價格

## ○ 農產物 (19 個品目)

品 目	地域數	調 査 地 域
쌀	17	평택, 이천, 철원, 청원, 논산, 당진, 김제, 정읍, 나주, 해남, 강진, 월성, 상주, 안동, 진양, 김해, 밀양
콩	7	홍천, 삼척, 서산, 공주, 해남, 안동, 상주
땅콩	10	여주, 이천, 양평, 익산, 고창, 안동, 영풍, 선산, 나주, 창녕
	17	여주, 이천, 양평, 홍천, 옥천, 영동, 서산, 익산, 고창, 해남, 신안, 안동, 의성, 창녕, 합천, 북제주, 남제주
유채	12	부안, 고창, 정읍, 신안, 영광, 무안, 해남, 거제, 통영, 남해, 북제주, 남제주

品 目	地域數	調 査 地 域
사 과	13	이천, 중원, 음성, 예산, 안동, 영풍, 금릉, 경산, 칠곡, 월성, 성주, 청도, 거창
배	7	평택, 안성, 천원, 나주, 전주, 울주, 진양
복 송 아	7	안성, 아산, 전주, 금릉, 김해, 경산, 진양
포 도	5	금릉, 경산, 안성, 나주, 양산
단 감	1	진영
감 굴	3	북제주, 남제주, 제주감굴조합
밤	7	가평, 당진, 보성, 광양, 고령, 하동, 진양
고 구 마	9	여주, 익산, 정읍, 고흥, 무안, 해남, 신안, 남해, 진양
감 자		
• 봄 감 자	6	봉화, 영풍, 금릉, 창녕, 밀양, 김해
• 가을감자	3	명주, 삼척, 홍천
무우·배추		
• 고 냉 지	12	평창, 홍천, 삼척, 횡성, 정선, 남원, 장수, 진안, 봉화, 군위, 영양, 거창
• 가 을	13	양주, 평택, 광주, 춘성, 청원, 예산, 홍성, 고창, 익산, 나주, 영암, 진양, 김해
양 파 늘	9	완주, 무안, 함평, 고흥, 영천, 영일, 경산, 의령, 창녕
• 한 지	10	삼척, 단양, 제원, 영동, 서산, 당진, 의성, 안동, 영천, 무주,
• 난 지	6	신안, 해남, 고흥, 남해, 창녕, 서천
건 고 추	16	안성, 이천, 영월, 괴산, 음성, 중원, 제원, 임실, 정읍, 나주, 의성, 안동, 영천, 창녕, 천원, 영양

## ○ 畜産物(15個品目)

品 目	地域數	調 査 地 域
소	80	오산, 수원, 백암, 여주, 전곡, 금촌, 양평, 포천, 이천, 안성, 춘천, 영월, 홍천, 북평, 장평, 횡성, 양구, 원주, 강릉, 양양, 청주, 진천, 괴산, 옥천, 원남, 영동, 제천, 증평, 감곡, 음성, 조치원, 논산, 청양, 홍성, 광천, 예산, 서산, 당진, 천안, 공주, 봉동, 남원, 순창, 정주, 고창, 김제, 장계, 이리, 무주, 임실, 해남, 영광, 담양, 함평, 송정, 구례, 별교, 장성, 나주, 석곡, 김천, 안계, 기계, 상주, 경주, 자인, 진보, 안강, 고령, 영주, 가야, 고성, 거창, 하동, 김해, 의령, 창녕, 삼천포, 진영, 울산,
돼 지	42	수원, 남양주, 이천, 양주, 파주, 용인, 강화, 춘천, 강릉, 원주, 철원, 청주, 충주, 영동, 천안, 논산, 홍성, 당진, 익산, 전주, 남원, 김제, 순천, 나주, 고흥, 목포, 영광, 여수, 월성, 안동, 영천, 칠곡, 김천, 포항, 상주, 경주, 울산, 마산, 진주, 김해, 고성, 함천
닭	16	부산, 대구, 인천, 광주, 양주, 포천, 천안, 익산, 목포, 칠곡, 수원, 춘천, 청주, 대전, 전주, 김해
계 란	16	부산, 대구, 인천, 광주, 수원, 광주(경기), 포천, 홍성, 익산, 목포, 김천, 양산, 춘천, 청주, 대전, 전주
젖 소	16	수원, 안양, 안성, 남양주, 양주, 춘천, 청주, 부산, 대전, 서산, 전주, 광주, 함평, 대구, 양천, 양산
토 끼	2	남양주, 원주
재 래 산 양	2	고흥, 해남
오 리	2	진천, 나주
우 원 피	1	전국 평균가격(축협중앙회)
여우, 벌꿀	1	전국 평균가격( " )
토끼털, 꿀	1	전국 평균가격( " )

## ○ 水産物(28 個 品目)

品 目	地域數	調 査 地 域
• 고등어, 갈치, 뽕치, 부세, 참조기, 백조기, 수조기, 연안명태, 물오징어, 갑오징어, 병어, 강달이, 민어, 청어, 대구, 장어, 가자미, 이면수어, 전갱이, 도루묵, 노가리, 넙치, 쥐치, 도미, 생멸치, 정어리	21	인천(공), 인천, 속초, 명주, 동해, 군산, 목포, 여수, 포항, 영일, 강구, 후포, 울릉, 충무기선권현망, 굴수하식, 삼천포, 아산, 부산, 권현망마산지소, 부산공동어시장, 제주
• 건멸치	3	여수, 기선권현망, 기선권현망 마산지소
• 굴	1	굴수하식 수협

## (2) 消費地 價格

區 分	地域數	調 査 地 域
• 소비지 도매	15	서울, 부산, 대구, 인천, 광주, 춘천, 강릉, 청주, 대전, 전주, 수원, 울산, 마산, 목포, 제주
• 소비지 소비자	9	서울, 부산, 대구, 인천, 광주, 대전, 전주, 춘천, 청주

## (3) 消費地 競落(共販)價格

調査機關	調査品目	地域數	調 査 地 域
농 협	농 산 물 (쌀 등 29)	29	서울(서울공판장, 중부공판장, 청량리공판장, 영등포공판장) 부산(부산공판장, 서면공판장, 충무공판장)

調査機關	調査品目	地域數	調 査 地 域
농 협	농산물 (쌀등29)		대구 (대구공판장, 태평로공판장, 경북능금조합, 대구원협) 인천 (인천공판장, 인천원협) 광주 (광주공판장, 동광주공판장, 광주원협) 수원원협, 춘천원협, 청주원협, 충주원협 대전 (대전공판장, 대덕원협), 전주원협, 군옥원협, 목포원협, 마산원협, 울산원협, 진주원협, 제주 감골
축 협	축산물 (쇠고기, 돼지고기)	7	서울 (축공, 우성, 협진), 대구 (신흥산업) 부산 (동원산업, 태강산업), 인천 (대신산업)
수 협	축산물 (고등어 등26)	7	서울공판장, 대구공판장, 광주공판장, 춘천공판장, 청주공판장, 대전공판장, 전주공판장
농 유 품	농산물 (고구마 등16)	10	서울 (동부청과), 부산 (부산청과), 인천 (공산물시 장), 대구 (대구중앙청과), 광주 (광주청과), 대전 (대 전청과), 청주 (청주청과), 목포 (목포청과), 마산 (마 산청과), 울산 (울산청과)

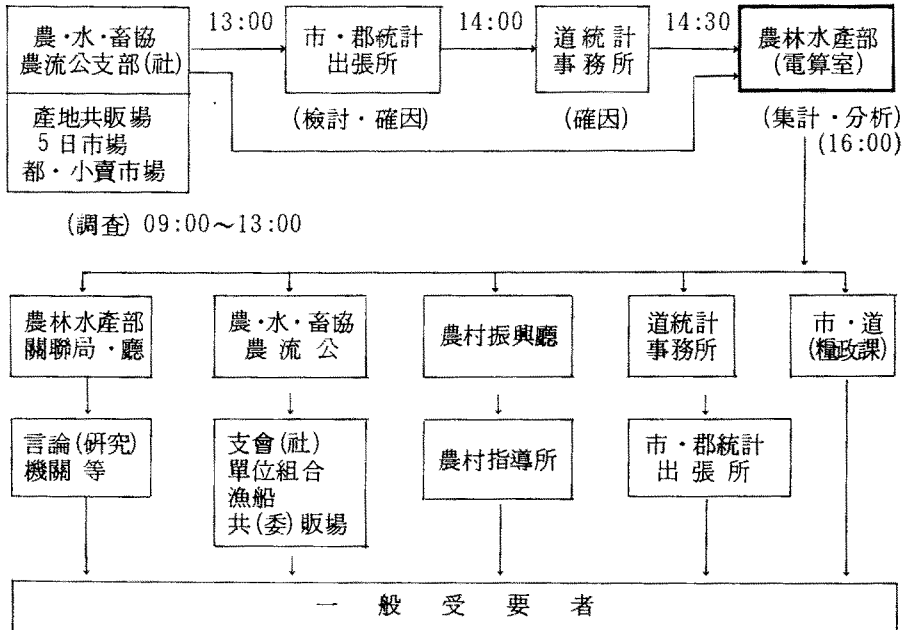
라. 機關別 調査品目 및 調査週期

調査機關	調 査 區 分	品目數	調 査 週 期
農 協	農産物産地價格	19	• 每日調査 : 쌀 5日調査 : 쌀을 除外한 品目
	農産物消費地 競落價格	31	• 每日調査
畜 協	畜産物産地價格	13	• 每日調査 : 돼지 5日調査 : 소, 닭, 계란 10日調査 : 젓소 15日調査 : 其他 品目

調査機関	調査区分	品目数	調査週、期
畜 協	畜産物都賣價格	2	• 毎日調査
	畜産物競落價格	2	• "
水 協	水産物産地價格	28	• "
	水産物消費地競落價格	26	• "
農流公	消費地都賣價格	65	• "
	消費地競落價格	16	• "
	消費地消費者價格	45	• "

\* 소는 全國 80 個 家畜市場에서 5日間隔으로 하루 16 個 家畜市場 調査

#### 마. 受集 및 分散體系圖



마. 業務擔當部署：流統經濟統計擔當官室(500-2624)



## 【컴퓨터 수록내용】

	대 이 타 項 目	保 管 年 度	變 更 事 項
1	調查對象處	'83 ~ '91	
2	品目別, 種類別, 等級別	"	
3	流通價格	"	
	• 當日價格	"	
	• 前日價格	"	
	• 前日價格差	"	
	• 登落事由	"	
4	流通量	"	
	• 搬入量	"	
	• 去來量	"	
	• 單位	"	

## 18. 營農 實態調查

### 가. 調查目的

어느 一定時點에서 農家의 營農實態를 把握하여 農業政策 樹立의 立案, 企劃 및 推進의 基礎資料로 提供

### 나. 調查事項

1. 標本設計：農家經濟 調查 標本家口
2. 標本數：全國 3,100 農家
3. 調查時期
  - 菜蔬種子 販賣狀況 1. 30 ~ 9. 10
  - 벼 植付 意向 및 볍씨 保有量 調查 3. 15
  - 모내기 狀況調查 5. 10 ~ 6. 30
  - 수도 病蟲害 防除 狀況 6. 10 ~ 9. 20
  - 볍씨活用 調查 1. 10
  - 農業機械化率 調查 12. 1
4. 調查方法：面接聽取調查 및 實測調查
5. 推計方法
  - 標本種苗商 販賣量
  - 벼 品種別 植付面積
  - 標本農家 畝面積
  - 통일 + 일 반벼 植付面積 / 植付豫定面積
  - 耕耘整地 連面積 및 農業機械利用作業實績
6. 調查對象 및 項目：고추, 고냉지무, 배추, 가을무, 배추

다. 業務擔當部署：流統經濟統計擔當官室 (500-2624)

## 【컴퓨터 수록내용】

데	이	타	項 目	保	管	年	度	變	更	事	項
1	菜蔬種子 販賣狀況 • 품 목 • 전년동기 판매실적 • 당년실적 - 당 순 - 당년누계 • 주요 품종명	'86 ~ '91	'92 페이지								
2	모내기 狀況調査 • 농촌실태 단위구 면적 • 답 면 적 • 현재실적 - 계, 통일, 일반 • 이앙방법	"									
3	벼짚活用調査 • 벼재배면적 • 벼짚생산량 • 활용상황 - 벼짚갈기, 퇴구비, 사료, 고품품, 연료 기타 • 판매 및 잉여 • 10a 당 평균생산량	'91									

데	이	타	項 目	保	管	年	度	變	更	事	項
4	벼	植	付意向 및 법씨保 有量 調査	'87.	'90.	'91	'92	페이지			
	• 식	부	에 정면적	"	"	"	"				
	• 법	씨	보유량	"	"	"	"				
	• 전	년	식 부면적	"	"	"	"				
5	수도	病	蟲害防除狀況	'81	~	'91					
	• 수	도	식 부농가수	"	"	"	"				
	• 조	사	시기별 수도식 부면적	"	"	"	"				
	• 도	열	병	"	"	"	"				
	— 유	액	제, 분제, 입제	"	"	"	"				
	• 문	고	병	'81	~	'91					
	— 유	액	제, 분제, 입제	"	"	"	"				
	• 백	엽	고병	"	"	"	"				
	— 유	액	제, 분제, 입제	"	"	"	"				
	• 멸	구	류, 이화명충	"	"	"	"				
	— 유	액	제, 분제, 입제	"	"	"	"				
	• 오	리	자 입제	"	"	"	"				
	• 농	약	살포면적	"	"	"	"				

## 19. 糧穀 및 主要食品 消費量·在庫量 調査

### 가. 調査目的

- 糧穀需給計劃 및 食糧 生産目標 設定등 農業政策樹立의 基礎資料 提供

나. 調査期間 : 11月1日~翌年10月31日(糧穀年度)

### 다. 調査對象 및 標本數

		1973	1977	1978	1979	1981	1982	1983	1984	1988	1989	1991
消 費 量	農 家	2,500	3,375					2,000	400	620		
	非 農 家	1,200	-	1,812			1,760		624			620
	製 造 加 工 業 體	-	-	-	1,003	1,218	702					741
在 庫 量	農 家	-	-	-	-	-	-	-	2,000		3,100	
	家口以外	-	-	-	-	-	-	-	1,777			644

### 라. 調査品目 (37 個品目)

- 멍쌀( 充一米, 一般米), 찰쌀, 보리쌀, 쌀보리쌀, 밀가루, 麥酒麥, 其他麥類  
옥수수, 其他雜穀, 콩, 팥, 땅콩, 其他豆類, 고구마, 감자, 빵, 국수, 라면,  
기타면류, 무, 배추, 고추, 마늘, 양파, 참깨, 들깨, 쇠고기, 돼지고기, 닭  
고기, 鷄卵, 牛乳, 粉乳, 사과, 배, 포도, 복숭아, 감귤

### 마. 調査方法

標本家口 및 業體(所)에 備置된 調査表에 依하여 調査員이 面接總取調査

### 바. 標本設計

- 農 家 : 農家經濟調査地區
- 非農家

- 1985年 간이人口 및 住宅센서스 資料를 利用, 住宅의 種類와 난방施設 등의 特性을 層化하여 155 個 調査區를 抽出

사. 業務擔當部署

流通經濟統計擔當官室( 500-2624 )

## 【컴퓨터 수록내용】

데 이 타 項 目		保 管 年 度	變 更 事 項
1	○ 農家糧穀 在庫量 調查 1 月初 在庫量	'84 ~ '91	
2	2 月中 現物 收入量	"	
	- 收 穫 量	"	
	- 搗 精 量	"	
	- 購 入 量	"	
	- 其他 現物 收入量	"	
3	3 月中 現物 支出量	"	
	- 搗 精 量	"	
	- 飲食用 消費量	"	
	- 販賣量(政府, 一般)	"	
	- 種 子 用	"	
	- 飼 料 用	"	
	- 其他 現物 支出	"	'87 부터 증여, 임차, 기타 항목 신설
4	4 月末 在庫	"	
5	5 月末 在庫處分 計劃	"	'85 부터 삭제
	- 飲 食 用	"	
	- 種 子 用	"	
	- 飼 料 用	"	
	- 販賣用(政府, 一般)	"	
	- 其 他	"	
	○ 製造加工業體 糧穀 消費量 調查	"	
1	1 業體名(標本)	'81 ~ '91	

테	이	타	項 目	保 管 年 度	變 更 事 項
2			業體所在地(業體番號)		
3			代 表 者	'81 ~ '91	
4			生 產 業 種	"	
5			生 產 品 名	"	
6			消 費 穀 名	"	
7			總 從 業 員 數	"	
8			生産에 直接 從事하는 從業員數	"	
9			穀種別, 月別 消費量	"	
			米 穀	"	
			麥 類	"	
			雜 穀	"	
			豆 類	"	
			薯 類	"	'90 부터 채소류, 육류, 과일류 항목신설
			○ 家口以外 糧穀消費 量 調査	"	
1			調 查 項 目	'84 ~ '91	'91 年 5 月부터 폐지
			○ 從 業 員 數	"	
			○ 收 用 人 員 數	"	
			○ 月 初 在 庫 量	"	
			○ 月 中 購 入 量	"	
			○ 其 他 收 入 量	"	
			○ 月 末 在 庫 量	"	
2			調 查 品 目	"	
			○ 米 穀	"	



대 이 타 項 目		保 管 年 度	變 更 事 項
	○ 混 合 穀	'84 ~ '91	
	○ 보 리 쌀	"	
	○ 밀 가 루	"	
	○ 其 他 麥 類	"	
	○ 옥 수 수	"	
	○ 콩	"	
	○ 其 他 糧 穀	"	
	○ 非農家糧穀消費量 調查	"	
1	月初 在庫量(kg)	'77 ~ '91	
2	月中 收入量(kg)	"	
3	飲食用 消費量(kg)	"	
	一 主 食(kg)	"	
	一 醬 油(kg)	"	
	一 떡, 과 자(kg)	"	
	一 其 他 飲 食(kg)	"	
4	其他 支出量(kg)	"	
	一 飼 料	"	
	一 販 賣	"	
	一 其 他 支 出 減 毛 量	"	
5	月末 在庫量(kg)	"	
	○ 農家糧穀消費量 調查	"	'84부터 농가경제에서 분리
1	月初在庫量	'74 ~ '91	
2	月中 現物收入量	"	

대	이 타 項 目	保 管 年 度	變 更 事 項
	一收 穫 量	"	
	一搗 精 量	"	
	一購 入 量	"	
	一其他現物收入量	"	
3	月 中 支 出 量	"	
	一搗 精 量	"	
	一飲食用消費量	"	
	一販 賣 量	"	
	一種 子 用	"	
	一飼 料 用	"	
	一其他現物支出	"	
4	月 末 在 庫	"	
5	月末在庫量 處分計劃	"	'85 부터 삭제
	一飲 食 用	"	
	一種 子 用	"	
	一飼 料 用	"	
	一販 賣 用	"	
	一其 他	"	

## 20. 漁業總調查(센서스)

### 調 查 概 要

#### 가. 目 的

- 農水產政策樹立의 基礎資料로 提供
- 國際相互間의 比較分析의 資料로 使用
- 各種水產統計調查의 標本設計에 必要한 基本指標資料 提供

#### 나. 沿 革

- UN/FAO의 勸獎에 依해 1970年에 처음 實施하였으며 以後 每 西紀年 度 끝자리가 “0”이 되는 해에 實施하여 '90年은 3回째임.

#### 다. 調查根據

- 統計法 第3條 및 同法施行令 第2條 및 第5條
- 漁業센서스 施行規則(農水產部令 第673號)指定統計 第126-11-07號에 의 함.

#### 라. 調查對象 : 海面漁業, 內水面漁業, 水產聯關施設

#### 마. 調查方法

- 選定된 調查員이 調查對象體를 訪問하여 調查標에 依據 問答調查(全數調 查)

#### 바. 業務擔當部署

水產統計擔當官理(500-2626)

## 【컴퓨터 수록내용】

테	이	타	項 目	保管年度	變 更 事 項
1	漁業事業體區分	'80, '90			
	個          人	"			
	會          社	"			
	共          同	"			
	團體, 研究機關	"			
2	個人經營家口	"			
	動        力  船	"			
	無  動  力  船	"			
	養        殖  業	"			
	漁  船  非  使用	"			
3	漁業의 種類	"			
	遠  洋  漁  業	"			
	沿  近  海  漁  業	"			
	淺  海  養  殖  業	"			
4	漁  船  調  查	"			
	漁  船  形  態	"			
	船          齡	"			'90 선명 → 톤수, 마력수
5	養殖場 施設規模 및	"			
	養殖種類別	"			
6	漁業活動 및 經營狀況	"			
	漁  業  活  動	"			
	會  社  經  營  體	"			
	共  同  經  營  體	"			
	團  體  機  關	"			



## 21. 漁業生産高 調査

### 調 査 概 要

가. 調査時期：1. 1 ~ 12. 31 (年中調査)

나. 調査對象：海面 및 內水面에서 販賣 및 生計를 目的으로 採捕 또는 採捕된 모든 水産動植物의 量과 金額

다. 調査項目：業種別, 漁業別, 漁類別, 漁種別 生産高

(1) 業種別：一般海面漁業, 淺海養殖漁業, 遠洋漁業, 內水面漁業, 捕鯨漁業, 內水面養殖漁業

(2) 漁業別：底引網, 旋網, 敷網, 流刺網, 引網, 채 낚기, 延繩 등

(3) 漁類 및 魚種別(199)

- 一般海面 및 淺海養殖漁業(102)
- 遠洋漁業(65)
- 內水面漁業(32)

라. 調査方法 및 調査者

(1) 業種別 調査方法 및 調査者

業 種 名	調 査 方 法	調 査 者
○ 一般海面 및 淺海養殖	○ 系統販賣高：全數調査 ○ 非系統販賣高—家口部門：標本調査 家口以外部門：全數調査	水協(業種別, 地區別) 統 計 出 張 所 "
○ 遠 養 漁 業	全 數 調 査	遠 洋 漁 業 協 會
○ 內水面漁業	全 數 調 査	市 長 · 郡 守

(2) 標本調查

- 調查對象：一般海面 및 淺海養殖의 非系統量(私賣買，自家消費等)
- 母集團：全漁家
- 層化指標：漁家調查區의 地理的 條件，漁家口數，漁家率，漁船使用 家口數，養殖家口數，魚種 等
- 標本抽出方法：確率比例法，層化 2 段抽出法
- 調查方法：日計簿記帳 調查
- 標本數：100 個 調查區，1,200 家口

다. 業務擔當部署：水產統計擔當官室( 500-2626 )

## 【컴퓨터 수록내용】

데	이	타	項 目	保	管	年	度	變	更	事	項
			○系 統 販 賣 高								
1			行政區域別漁業生産量	'84	~	'91					
			市 道 別	"							
2			委 販 場 別	"							
			水 協	"							
			共 同 魚 市 場	"							
			漁 村 契	"							
3			漁 業 別	"							
			底 引 網	"							
			旋 網	"							
			敷 網	"							
			流 刺 網	"							
			引 網	"							
			낙 시	"							
			延 繩	"							
			통 발	"							
			定 置 網	"							
			潛 水 器	"							
			共 同 漁 業	"							
			1 種	"							
			2 種	"							
			3 種	"							
			遠 洋 漁 業	"							



테 이 타 項 目		保 管 年 度	變 更 事 項
	內 水 面 漁 業	"	
	捕 鯨 業	'84 ~ '85	'85 까지 조사
	淺 海 養 殖	'84 ~ '91	
4	魚 種 別	"	
	魚 類 54 種	"	
	甲 殼 類 9 種	"	
	貝 類 17 種	"	
	軟 體 類 7 種	"	
	海 藻 類 12 種	"	
	其 他 水 產 動 物	"	
	6 種	"	
5	水 產 物 生 產 高	"	
	生 產 量	"	
	單 價	"	
	金 額	"	
	○ 非 系 統 販 賣 高	"	
1	行 政 區 域 別 魚 業 生 產 量	'84 ~ '91	
	市 道 別	"	
2	魚 業 別	"	
	底 引 網	"	
	旋 網	"	
	數 網	"	
	流 刺 網	"	

	테 이 타 項 目	保 管 年 度	變 更 事 項
	引 網	'84 ~ '91	
	낙 시	"	
	延 繩	"	
	통 받	"	
	定 置 網	"	
	潛 水 器	"	
	共 同 魚 業	"	
	1 種	"	
	2 種	"	
	3 種	"	
	遠 洋 魚 業	"	
	內 水 面 魚 業	"	
	捕 鯨 業	"	'85 까지 조사
	淺 海 養 殖	"	
3	魚 種 別	"	
	魚 類 54 種	"	
	甲 殼 類 9 種	"	
	貝 類 17 種	"	
	軟 體 類 7 種	"	
	海 藻 類 12 種	"	
	其 他 水 產 動 物 9 種	"	
4	水 產 物 의 生 產 高	"	
	生 產 量	"	
	金 額	"	

## 22. 漁家經濟調查

### 調 查 概 要

가. 調查時期 : 年中調查

나. 調查對象 및 項目

(1) 調查對象

沿近海漁業을 經營하는 個人漁家로 다음의 漁業形態

- 漁船非使用家口
- 無動力船使用家口
- 動力船使用家口
- 養殖業家口

(2) 調查項目

- 家口員狀況
- 漁家の 收入
- 漁家の 支出
- 漁家の 財産
- 漁家の 勞動狀況
- 其 他

다. 調查方法 : 標本調查

(1) 日 計 簿

- 作成者 : 標本漁家家口主(自計式 申告調查方法)
- 確認檢討者 : 調査員이 週 2 回以上

標本漁家訪問 漏落, 誤記事項 是定補完

(2) 原 簿

- 作成者：調査員이 年 2 回(年初와 年末)  
調査記帳(他計式 聽取調査方法)

라. 標本設計, 標本數

(1) 基礎資料

'80 年 第 2 次 總漁業調査區 및 '87 年 漁業基本統計 調査結果를 基礎로  
標本再設計

(2) 標本數 - '89 以前 750 戶

'89 以後 815 戶

마. 業務擔當部署

水産統計擔當官室( 500-2626 )

## 【컴퓨터 수록내용】

대 이 타 項 目		保 管 年 度	變 更 事 項
1	漁 業 收 入	'83 ~ '91	
	漁 撈 收 入	"	
	養 殖 收 入	"	
	水 產 加 工 收 入	"	
2	漁 業 外 收 入	"	
	農 業 收 入	"	'88 농업수입을 세분류함
	其 他 兼 業 收 入	"	
	事 業 以 外 收 入	"	'88 사업외수입에서 이전수입을 분리함
	移 轉 收 入	"	
3	財 產 的 收 入	"	
	固 定 資 產 賣 却	"	'88 고정자산 매각에 대식물 대농 구 항목을 추가함
	流 通 資 產 減 少	"	
	借 入 金 增 加	"	'88 차입금 증가의 금융기관을 세분류 조사함.
	假 需 金 品 收 入	"	'88 가수금품 수입란을 신설함
4	漁 業 支 出	"	'88 지출부문을 세분류함
	漁 撈 支 出	"	
	養 殖 支 出	"	
	水 產 加 工 支 出	"	
5	漁 業 外 支 出	"	
	農 業 支 出	"	'88 농사비를 세분류하고 사료대 를 추가함
	其 他 兼 業 支 出	"	
	事 業 以 外 支 出	"	
	租 稅 公 課 金	"	

대 이 타 項 目		保 管 年 度	變 更 事 項
	分 家 支 出	'83 ~ '91	
6	財 產 的 支 出	"	
	固 定 資 產 購 入	"	'88 대농구, 대식물 항목추가
	流 通 資 產 增 加	"	
	借 入 金 減 少	"	'88 차입금감소금융기관 세분류함
	假 需 金 品 反 濟	"	'88 가수금품반제란 신설함
7	家 計 費	"	'88 음식물비를 세분류하고 기 타에
	飲 食 物 費	"	서 의료비, 교통통신, 관혼상제
	住 居 費	"	교양오락비를 독립항목으로 분리
	光 熱 水 道 費	"	
	被 服 費	"	
	教 育 費	"	
	醫 療 費	"	
	交 通 · 通 信 費	"	
	冠 婚 喪 際 費	"	
	教 育 娛 樂 費	"	
	雜 費	"	
○ 漁 家 財 產 部 門			
1.	固 定 資 產	"	
	漁 船 施 設	"	
	養 殖 施 設	"	
	漁 業 用 土 地	"	
	非 漁 業 用 土 地	"	

	대 이 타 項 目	保 管 年 度	變 更 事 項
	漁 業 用 建 物	'83 ~ '91	
	非 漁 業 用 建 物	"	
	漁 船	"	
	大 漁 具	"	
	大 農 機 具	"	
	大 植 物	"	
	大 動 物	"	
2	流 動 資 產	"	
	小 動 物	"	
	어 子, 養 殖 用 資 產	"	
	在 庫 農 水 產 物	"	
	在 庫 生 產 資 材	"	
3	流 通 資 產	"	
	現 金 및 準 現 金	"	
4	負 債	"	
	負 債	"	
5	文 化 用 品 保 有	"	

## 23. 漁業基本統計 調査

### 가. 調査事項

#### ○ 標本設計根基

- '80年 總漁業調査結果를 基礎
- 沿岸 市道別로 第2次 總漁業調査區를 母集團으로 層化 1段 抽出法에 依하여 標本을 各層에서 2個의 漁業調査區를 確率 任意 抽出.

#### ○ 標本數

- 母集團：全國沿岸市郡 1,528個 調査區
- 標本調査區：256個 調査區

#### ○ 調査時期：11.16 ~ 11.30 (15日間)

#### ○ 調査方法：調査員이 標本調査區內의 漁家를 訪問 面接 聽取 調査

#### ○ 推計(定)方法： $$X_d = Y_d \frac{\sum \frac{N_h}{n_h} \sum X_{hj}}{\sum \frac{N_h}{n_h} \sum Y_{hj}}$$

$Y_d$  : d道の '80年 센서스 값

$N_h$  : d道の h層의 調査區數

$n_h$  : d道の h層의 標本調査區數

$X_{hi}$  : d道の '80年 標本調査區內의 層數

$Y_{hi}$  : d道の 調査年度의 調査區의 層數

#### ○ 調査對象 및 項目

- 調査對象：漁業經營者 家口 및 被雇傭者家口
- 調査項目：家口(形態, 性格)
- 家口員 및 從事者(性別, 年齡別, 學歷別, 漁業依存度別, 主漁業別)

### 나. 業務擔當部署：水產統計擔當官室(500-2626)



## 【컴퓨터 수록내용】

데	이	타	項 目	保	管	年	度	變	更	事	項
1	漁	業	階 層	'82	~	'91					
			○經營者家口				"				
			一漁船非使用				"				
			一無動力船使用				"				
			一動力船使用				"				
			一養殖業				"				
			○被雇傭者家口				"				
2	家	口	形 態								
			○漁船非使用家口				"				
			○無動力船使用家口				"				
			○動力船使用家口				"				
			一準動力船				"				
			一2 t 未滿				"				
			一2 ~ 5 t				"				
			一5 ~ 10 t				"				
			一10 ~ 20 t				"				
			一20 t 以上				"				
			○養殖業家口				"				
			一貝類				"				
			굴				"				
			반지락				"				
			꼬막				"				
			其他				"				

	대 이 타 項 目	保管年度	變 更 事 項
	一海 藻 類	'82 ~ '91	
	김	"	
	미  역	"	
	其  他	"	
	一其  他	"	
	새  우	"	
	우 령 쉼 이	"	
	其  他	"	
	○被雇傭者家口	"	
3	漁業家口의 性格	"	
	○專 兼 業 別	"	
	○漁業從事分野	"	
	一日數로본從事分野	"	
	一內容別로본	"	
	從事分野	"	
	一作業性質로본	"	
	從事分野	"	
	○漁業以外從事分野	"	
	○兼 業 區 分	"	
	○主 漁 業 別	"	
4	家 口 員 事 項	"	
	○家 口 員 數	"	
	14 歲未滿 男子	"	'89부터 15세 기준
	"  女子	"	
	14 歲以上 男子	"	
	"  女子	"	
	○學  歷  別	"	

## 24. 병아리生産實績

### 가. 調査事項

- 標本設計根基
- 標本數：孵化場數
- 調査時期：旬期調査(每月 10, 20, 30 日)
- 調査方法
  - 一 全數調査(許可孵化場)：全國 240 個所 孵化場 병아리生産 및 入卵實績을 市·郡廳 畜産係에서 調査
- 推計(定)方法：調査結果單純集計(市道別, 孵化場別, 旬期別)
- 調査對象 및 項目：入卵 및 병아리生産實績(孵化場別)

나. 業務擔當部署：畜政課(500-2672)

테	이	타	項 目	保 管 年 度	變 更 事 項
			實用鷄 및 種鷄	'84 ~ '91	
1			○ 市 · 道 別	"	
			- 령아리生産數	"	
			- 入 卵 數	"	
			• 合 計	"	
			• 肉 用	"	
			• 産 卵	"	
			• 其 他	"	
2			○ 市郡別(孵化場別)	"	
			- 령아리生産數	"	
			- 入 卵 數	"	
			• 合 計	"	
			• 肉 用	"	
			• 産 卵	"	
			• 其 他	"	

## 25. 屠畜檢査

### 가. 調查事項

- 標本設計根基
- 標本數：全國畜産物作業場
- 調查時期：月 1 回(每月 1 ~ 5 까지)
- 調查方法：各屠畜場別 實屠畜마리數實査
- 推計(定)方法：屠畜場別 屠畜마리數集計
- 調查對象 및 項目：소, 돼지, 닭의 畜種別, 性別, 屠畜檢査 마리數

나. 業務擔當部署：家畜衛生課(500-2677)

대 이 타 項 目	保 管 年 度	變 更 事 項
1	生 體 檢 查 頭 數 '84 ~ '91	
2	屠殺許可頭數(計. 암. 수) "	
3	一般屠殺頭數( " ) "	
4	切迫屠殺頭數( " ) "	
5	生 體 重 量 ( " ) "	
6	申 告 頭 數 ( " ) "	
7	屠 殺 禁 止 頭 數 "	
	傳 染 病 "	
	妊 娠 "	
	年 齡 未 達 "	
	體 重 未 達 "	
	其 他 "	
8	病 邊 "	
	消 化 器 系 統 "	
	呼 吸 器 系 統 "	
	循 環 器 系 統 "	
	生 殖 器 系 統 "	
	其 他 系 統 "	
9	寄 生 蟲 "	
	囊 蟲 "	
	包 蟲 "	
	癩 疾 "	
	其 他 "	
10	廢 棄 量 "	

## 26. 配合飼料生產實績 및 價格動向, 配合飼料原料使用 實績.

### 가. 調查事項

- 標本設計根基
- 標 本 數 : 全國配合飼料工場
- 調查時期 : 每月
- 調查方法 : 全數調查
- 推計(定)方法 : 每月 生產實績 月別 集計
- 調查對象 및 項目
  - 配合飼料生產實績
  - 價格動向
  - 配合飼料原料 使用實績

### 나. 業務擔當部署 : 草地飼料課( 500-2676 )

	대 이 타 項 目	保 管 年 度	變 更 事 項
1	配合飼料生産實績 및 價格動向 ○ 用途別生産實績 品目(43種) 一 어린병아리, 중 병아리, 큰병아 리 一 産卵初期, 産卵 中期, 産卵末期 一 肉鷄前期, 肉鷄 後期 1 號, 肉鷄 後期 2 號 一 種鷄, 特殊飼料 一 갓난돼지, 젓먹 이돼지, 젓펜돼 지, 育成豚, 肥 育豚前期, 肥育 豚後期, 妊娠豚, 포유豚, 候補種 豚, 種豚, 特殊 飼料 一 어린송아지, 중 송아지, 育成牛,	'84 ~ '91  "  "  "  "  "  "  "  "	





## 27. 政府糧穀管理業務(受買, 賣出(放出)實在庫) 日日電算處理量

### 가. 調查事項

- 標本設計根基
- 標本數
- 調查時期: 每月
- 調查方法: 穀種別, 類型別로 受買, 賣出(放出) 實在庫量을 把握
- 推計(定)方法: 實調査置集計
- 調查對象 및 項目: 受買, 賣出 및 放出, 實在庫量

### 나. 業務擔當部署: 糧穀管理課(500-2682)



테 이 타 項 目		保 管 年 度	變 更 事 項
2	○翌日受買場所數	최근 2 개년도 자료보관	
	○翌日受買豫想量	"	
	○受買完了區分	"	
	賣出 및 製品在庫	"	
	○製品在庫	"	
	○穀價調節用放出	"	
	○官 需	"	
	○民 需	"	
	○交 換	"	
	○貸 與	"	
	○住民宿怨	"	
	○取勞事業	"	
	○居宅 및 施設救護	"	
	○年度別 在庫量	"	
3	市郡實在庫	"	
	○年 度 別	"	
	一 麥 벼	"	
	一 찰 벼	"	
	一 玄 米	"	
	一  맵 쌀	"	
	一  찰 쌀	"	
	一  보 리  쌀	"	
一  곁 보 리	"		

데이터	項目	保管年度	變更事項
	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 쌀 보 리</li> <li>- 밀</li> <li>- 混 合 穀</li> <li>- 콩</li> </ul>	최근 2개년도 자료보관 " " " "	

## 28. 業體別 政府管理 糧穀 實在庫 把握

### 가. 調查事項

- 標本設計根基
- 標 本 數
- 調查時期：每月末 基準 變動物量 調查
- 調查方法：全數調查
  - 保管倉庫：12,400棟
  - 加工工場：479 個所
  - 運送業體：388 個所
- 推計(定)方法：穀種別，單糧別，倉庫別，在庫量 集計
- 調查對象 및 項目：保管物量，輸送物量，加工物量

### 나. 業務擔當部署：糧穀管理課(500-2682)



테 이 타 項 目		保 管 年 度	變 更 事 項
	一市 郡	최근 2개년도 자료보관	
	○業 體 別	"	
	○穀 種 別	"	
	○年 產 別	"	
	○狀 態 別	"	
	○單 量 別	"	
	○輸 送 區 分 別	"	
	○輸 送 內 譯 別	"	
	一當 期 指 示 量	"	
	一實 質 輸 送 量	"	
	一當 期 末 輸 送 途 中 量	"	
	一未 返 入 搬 出 量	"	
3	加 工 狀 況	"	
	○年 度	"	
	○ 月	"	
	○行 政 區 域	"	
	一市 道	"	
	一市 郡	"	
	○工 場 別	"	
	○穀 種 別	"	
	○年 產 別	"	
	○狀 態 別	"	
	○等 級 別	"	



	대 이 타 項 目	保 管 年 度	變 更 事 項
	○單 量 別	최근 2 개 년 도 자료보관	
	○加 工 內 譯	〃	
	一當期指示量	〃	
	一當期末處理量	〃	
	• 指示對原料穀	〃	
	• 未入庫量	〃	
	• 加工途中量	〃	
	一製品生産實績	〃	
	• 製品生産量	〃	
	• 原料穀換算量	〃	

## 29. 政府糧穀保管倉庫, 加工工場, 輸送業體 現況把握 (基礎調查)

### 가. 調查事項

- 標本設計根基
- 標本數
- 調查時期: '83. 7. 基礎調查(資料變動發生時 隨時 再整備)
- 調查方法: 保管倉庫, 加工工場, 輸送業體의 能力 및 現況 全數調查
- 推計(定)方法: 實調查置 集計
- 調查對象 및 項目: 業體名, 業體數, 保有業體數, 倉庫等級, 施設現況, 保管能力, 輸送能力, 主要搬出入 地域

나. 業務擔當部署: 糧穀管理課( 500-2682 )



테	이	타	項 目	保	管	年	度	變	更	事	項
			一 下				최근 2 개 년 도				
			○ 利 用 搗 精 工 場				"				
			一 距 離				"				
			○ 管 理 人 員				"				
2			輸 送 業 荷 役 業 體 現 況				"				
			○ 業 體 名				"				
			○ 運 送 業 主				"				
			○ 所 在 地				"				
			○ 管 理 人 員				"				
			○ 輸 送 能 力				"				
			一 陸 送				"				
			• 自 動 車				"				
			• 貨 車				"				
			一 海 送				"				
			• 船 舶				"				
			○ 主 要 搬 入 地 域				"				
			一 郡 間 操 作				"				
			一 道 間 操 作				"				
			○ 主 要 搬 出 地 域				"				
			一 郡 間 操 作				"				
			一 道 間 操 作				"				
3			加 工 業 體 現 況				"				
			○ 工 場 名				"				

대	이	타	項 目	保 管 年 度	變 更 事 項
			○ 工 場 主	최근 2개년도 자료보관	
			○ 保管倉庫保有時 倉庫名	"	
			○ 保有棟數	"	
			○ 工場所在地	"	
			○ 等 級 別	"	
			○ 設置機械	"	
			一 精 米	"	
			一 精 麥	"	
			一 壓 麥	"	
			一 割 麥	"	
			○ 1日加工能力	"	
			一 10時間 基準	"	
			• 白 米	"	
			• 精 麥	"	
			• 壓 麥	"	
			• 混 合 穀	"	
			• 割 麥	"	
			一 16時間 基準	"	
			• 白 米	"	
			• 精 麥	"	
			• 壓 麥	"	
			• 混 合 穀	"	

대	이	타	項 目	保 管 年 度	變 更 事 項
			<ul style="list-style-type: none"> <li>• 割 麥</li> <li>○ 管理人員</li> <li>○ 許可番號</li> <li>○ 許可月日</li> </ul>	최근 2개년도 자료보관 " " "	

## 30. 果樹센서스

### 가. 調查事項

- 標本設計根基
- 標本數
- 調查時期
- 調查方法
  - 全數調查
  - 面接聽取調查 및 實測調查
- 推計(定)方法: 調查結果 總集計
- 調查對象 및 項目: 果種, 果種別, 品種別 樹齡別 面積 및 樹木數, 果園經營農家 經營主 學曆, 栽培經歷, 貯藏施設 保有 棟數 및 容積, 裝備

### 나. 業務擔當部署: 果樹花卉課( 500-2670 )

## 【컴퓨터 수록내용】

테	이	타	項 目	保 管 年 度	變 更 事 項
1	樹令別	面積		'82 ~ '87	
2	果種別	樹木數		"	
3	果樹經營	農家數		"	
4	果種別	樹木數	規模別 農家數	"	
5	果樹園別	規模別	農家 數 및 面積	"	
6	果樹	樹木數	規模別 農家	"	
7	果樹	品種別	面積	"	
8	果樹	樹令別	面積	"	
9	貯藏庫	形態別	棟數 및 容積	"	
10	農機械保有	農家數	및 臺數	"	
11	販賣方法別	및 出荷 比率別	農家數	"	
12	經營主	學歷	및 農業 所得別	農家數	"



## 31. 植物檢疫實態調查

### 가. 調查事項

- 標本設計根基
- 標本數
- 調查時期：每月
- 調查方法：全國 17 個 植物檢疫支所에서 每日 檢疫實態를 調查
- 推計(定)方法：檢疫實態集計
- 調查對象 및 項目：植物別，病蟲害別，輸出入 國籍別，檢疫件數，檢疫物量，合格物量

### 나. 業務擔當部署：國立植物檢疫所 檢疫課

## 【컴퓨터 수록내용】

데	이	타	項 目	保	管	年	度	變	更	事	項
1	檢	疫	場 所	'84	~	'91					
2	申	告	事 項	"				○	輸	入	區 分
			○ 植 物 別	"							
			— 大 · 中 · 小 分 類	"							
			— 細 分 類	"							
			— 品 目 名	"							
			○ 輸 出 入 事 項	"							
			— 國 籍	"							
			— 登 錄 事 項	"							
			— 貨 主 코 드	"							
			○ 輸 入 用 度	"							
			○ 輸 送 方 法	"							
			○ 檢 查 事 項	"							
			— 檢 查 日 字	"							
			— 檢 查 數 量	"							
			— 數 量 單 位	"							